

# 2013（平成25）年度事業報告書

2013年4月1日～2014年3月31日



学校法人 聖隷学園

# 目次

<b>1</b>	<b>法人の概要</b>		
1	建学の精神	...	1 頁
2	学校法人の沿革	...	2 頁
3	設置する学校・学部・学科等	...	3 頁
4	学校・学部・学科等の学生数の状況	...	4 頁
5	役員の概要	...	6 頁
6	評議員の概要	...	7 頁
7	教職員の概要	...	8 頁
<b>2</b>	<b>事業の概要</b>		
1	事業の概要	...	9 頁
2	主な事業の目的・計画及びその進捗状況	...	14 頁
3	施設等の状況	...	27 頁
4	その他	...	27 頁
<b>3</b>	<b>財務の概要</b>		
1	決算の概要	...	28 頁
2	経年比較	...	30 頁
3	主な財務比率比較	...	33 頁
4	その他	...	38 頁

# 1 法人の概要

## 1 建学の精神

### 基本理念 「生命の尊厳を守り、自分のように隣人を愛する」

イエス・キリストが自ら弟子の足を洗い手本を示されたように、行って同じようにすること、人と共にあり、共に生きることを人生の目的と喜びとすること、病人や障害を持つ人、お年寄りの不安や苦痛、悲しみを理解し、クリストファーが危険を冒し、命がけでイエス・キリストを背負ってライン河を渡ったように、これらの人々を大事にケアする人材が本学園から育つことを願っています。また、聖隷学園は地域の人々にとって役に立つ学園であることを願っています。地域社会の発展に貢献する人材、さらには、アメリカ・ヨーロッパや発展途上国で国際的に活躍する人材が巣立っていくことを期待しています。

### 聖隷とは

新約聖書のヨハネによる福音書第 13 章に、最後の晩餐のとき、キリストは「食事の席から立ち上がって上着を脱ぎ、手ぬぐいをとって腰にまとわれた。それから、たらいに水を汲んで弟子たちの足を洗い、腰にまとった手ぬぐいでふき始められた・・・」とあります。当時、人の足を洗うことは奴隷の仕事でしたが、キリストは弟子たちに行動を以って最後の教えを示しました。「聖隷」の名はこの箇所由来しています。1926 年（大正 15 年）4 月、長谷川保ら 10 人ほどのクリスチャンの若者たちは、奴隷の形をとって弟子たちの足を洗われるキリストの姿をクリスチャンの理想の生き方と考え、自分たちもキリストに倣い、「聖なる神の奴隷」となって世の人々に仕える生き方をしようと社会福祉事業を目的として聖隷社を創立。ここから「聖隷」の歴史が始まりました。

### クリストファーとは

「キリストを運ぶもの・担うもの」という意味で、3 世紀半ば頃の半伝説的な殉教者の名前です。世界で最も強い人に仕えたいと願った彼が、王様や悪魔の家来を経て、最後にたどり着いた師がキリストでした。そして、この伝説の最後で彼は少年に姿を変えたキリストをそうとは知らずに背負って川向こうまで運ぶのですが、その少年（キリスト）は世界のすべての罪と苦しみを背負い、誰よりも重かったのです。以後、「クリストファー」はキリスト教の精神を担うことの高貴さを表す名称としてヨーロッパ諸国に広まってきました。聖隷の創立者・長谷川保は、クリストファーがキリストを背負ったように、病人や障害者、お年寄りの不安や苦痛、悲しみを理解し、大事にケアする人が育ってほしいとの願いから、校名を「聖隷クリストファー」と命名しました。

### シンボルマークの由来



外側の二重円は、最後の晩餐でイエス・キリストが弟子たちの足を洗った「たらい」を表現。内側の 3 つの円は、聖隷グループが使命とする医療、福祉、教育を象徴。中央の十字架はキリスト教を示し、聖隷のすべての事業が、キリスト教会の中から始まったことを示しています。故アルバート・アットウェル（アメリカ人、1978～1981 年聖隷学園に奉職）により 1980 年（昭和 55 年）に聖隷のシンボルマークが考案されました。

## 2 学校法人の沿革

1930年	ベテルホームに結核患者収容開始
1936年	浜松市三方原町の県有地7ヘクタール(21,000坪)払下げになる
1939年	迫害が激しくおこり経営困難極まる 12月天皇陛下より特別御下賜金を受ける
1949年	各種学校遠州キリスト学園開設
1952年	聖隷准看護婦養成所開設
1966年	学校法人聖隷学園設立 聖隷学園高等学校設置
1969年	聖隷学園浜松衛生短期大学設置
1980年	聖隷学園浜松衛生短期大学専攻科助産学特別専攻開設
1988年	聖隷介護福祉専門学校設置
1992年	聖隷クリストファー看護大学看護学部設置
1998年	聖隷クリストファー看護大学大学院看護学研究科(修士課程)設置
2001年	聖隷学園高等学校を「聖隷クリストファー高等学校」に名称変更
2002年	大学に社会福祉学部を増設し、「聖隷クリストファー大学」に名称変更 短期大学を「聖隷クリストファー大学看護短期大学部」とする
2003年	聖隷クリストファー高等学校移転改築
2004年	大学にリハビリテーション学部、大学院に社会福祉学研究科(修士課程)を設置 看護短期大学部看護学科を募集停止し、看護学部を定員増
2006年	大学院にリハビリテーション科学研究科(修士課程)を設置 高等学校に英数科を設置
2007年	聖隷クリストファー大学看護短期大学部専攻科助産学特別専攻を廃止し、 大学に助産学専攻科を設置
2008年	大学院に保健科学研究科(博士後期課程)を設置 大学社会福祉学部にかども教育福祉学科を設置
2009年	聖隷クリストファー中学校設置
2010年	大学看護学部にか護教諭課程開設
2011年	聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園開設 大学社会福祉学部を社会福祉学科、臨床介護福祉学科及びこども教育福祉学科に改編 大学リハビリテーション学部を理学療法学科、作業療法学科及び言語聴覚学科に改編 大学院を看護学研究科、社会福祉学研究科、リハビリテーション科学研究科の 各博士前期課程・博士後期課程に改編
2013年	大学社会福祉学部臨床介護福祉学科を、「介護福祉学科」に名称変更 大学院保健科学研究科廃止

### 3 設置する学校・学部・学科等（2013年5月1日現在）

設置する学校	開設年	学部等	学科・専攻等	摘要
聖隷クリスティア-大学	1992年	看護学部	看護学科	
	2007年	助産学専攻科		
	2002年	社会福祉学部	社会福祉学科	2011年度より3学科に改編 2013年度「臨床介護福祉学科」を 「介護福祉学科」に名称変更
	2008年		こども教育福祉学科	
	2011年		介護福祉学科	
	2004年	リハビリテーション学部	理学療法学科	2011年度より3学科に改編
			作業療法学科	
			言語聴覚学科	
	1998年	大学院看護学研究科 博士前期課程(修士課程)		
	2011年	大学院看護学研究科 博士後期課程		
	2004年	大学院社会福祉学研究科 博士前期課程(修士課程)		
	2011年	大学院社会福祉学研究科 博士後期課程		
	2006年	大学院リハビリテーション科学研究科 博士前期課程(修士課程)		
2011年	大学院リハビリテーション科学研究科 博士後期課程			
聖隷クリスティア-高等学校	1966年	普通科		1974年衛生看護科から移行
	2006年	英数科		
聖隷クリスティア-中学校	2009年			
聖隷クリスティア-大学附属 クリスティア-こども園	2011年			

2013年度 大学院保健科学研究科廃止。

#### 4 学校・学部・学科等の学生数の状況（2013年5月1日現在）

聖隷クリストファー大学・大学院

（単位：人）

	収容 定員	在 籍 者 数					合計
		1年	2年	3年	4年		
大学院	<b>看護学研究科</b>	<b>35</b>	<b>12</b>	<b>12</b>	<b>9</b>	<b>-</b>	<b>33</b>
	博士前期課程	20	5	7	-	-	12
	博士後期課程(*1)	15	7	5	9	-	21
	<b>社会福祉学研究科</b>	<b>29</b>	<b>4</b>	<b>10</b>	<b>4</b>	<b>-</b>	<b>18</b>
	博士前期課程	20	2	8	-	-	10
	博士後期課程(*1)	9	2	2	4	-	8
	<b>リハビリテーション科学研究科</b>	<b>35</b>	<b>17</b>	<b>14</b>	<b>8</b>	<b>-</b>	<b>39</b>
	博士前期課程	20	13	8	-	-	21
	博士後期課程(*1)	15	4	6	8	-	18
	<b>保健科学研究科(博士後期課程)(*2)</b>	<b>10</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>17</b>	<b>-</b>	<b>17</b>
<b>大学院合計</b>	<b>109</b>	<b>33</b>	<b>36</b>	<b>38</b>	<b>-</b>	<b>107</b>	
大学	<b>看護学部</b>	<b>590</b>	<b>152</b>	<b>160</b>	<b>148</b>	<b>167</b>	<b>627</b>
	看護学科	590	152	160	148	167	627
	<b>助産学専攻科</b>	<b>15</b>	<b>17</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>17</b>
	<b>社会福祉学部</b>	<b>500</b>	<b>97</b>	<b>88</b>	<b>105</b>	<b>84</b>	<b>374</b>
	社会福祉学科(*3)	180	35	39	42	29	145
	介護福祉学科(*4)	160	14	14	23	15	66
	こども教育福祉学科	160	48	35	40	40	163
	<b>リハビリテーション学部</b>	<b>340</b>	<b>95</b>	<b>101</b>	<b>87</b>	<b>104</b>	<b>387</b>
	理学療法学科(*5)	120	34	39	34	35	142
	作業療法学科(*6)	120	36	32	34	42	144
	言語聴覚学科(*7)	100	25	30	19	27	101
	<b>大学合計</b>	<b>1,445</b>	<b>361</b>	<b>349</b>	<b>340</b>	<b>355</b>	<b>1,405</b>
<b>総 合 計</b>	<b>1,554</b>	<b>394</b>	<b>385</b>	<b>378</b>	<b>355</b>	<b>1,512</b>	

(\*1)2011年度開設。

(\*2)2011年度募集停止。

(\*3)2010年度まで社会福祉学科社会福祉専攻の学生を含む。

(\*4)2010年度まで社会福祉学科介護福祉専攻の学生を含む。

(\*5)2010年度まで理学療法学専攻の学生を含む。

(\*6)2010年度まで作業療法学専攻の学生を含む。

(\*7)2010年度まで言語聴覚学専攻の学生を含む。

聖隷クリストファー高等学校

(単位：人)

	総定員	在籍者数			
		1年	2年	3年	合計
英数科	214	70	75	49	194
普通科	668	190	188	196	574
特進クラス		70	108	78	256
進学		92			92
進学		28			28
進学クラス			80	118	198
総合計	882	260	263	245	768

聖隷クリストファー中学校

(単位：人)

	総定員	在籍者数			
		1年	2年	3年	合計
総合計	210	48	36	37	121

聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

(単位：人)

	総定員	在籍者数						
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
こども園	225	9	16	17	57	60	54	213
幼稚園	135	-	-	-	42	44	37	123
保育園	90	9	16	17	15	16	17	90

## 5 役員概要

2014年3月31日現在  
定員数 理事13名 監事2名

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事長	長谷川了	常勤	1980年3月理事就任 1980年4月専務理事就任 1989年4月理事長就任
専務理事	小柳守弘	常勤	2006年5月理事就任 2006年11月法人事務局長就任 2012年11月専務理事就任(法人事務局長兼任)
理事	小島操子	常勤	2007年4月聖隷クリストファー大学学長就任 2007年4月理事就任
理事	山下 峰雄	常勤	2010年4月聖隷クリストファー高等学校校長就任 2010年4月理事就任 2012年4月聖隷クリストファー中学校校長就任
理事	大城 昌平	常勤	2013年4月聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部長就任 2013年5月理事就任
理事	藤本 栄子	常勤	2011年4月聖隷クリストファー大学看護学部長就任 2012年5月理事就任
理事	横尾 恵美子	常勤	2012年4月聖隷クリストファー大学社会福祉学部長就任 2012年11月理事就任
理事	太田 雅子	常勤	2011年4月聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園総園長就任 2012年5月理事就任
理事	安井 啓之	非常勤	2012年7月理事就任 (東京海上日動火災保険株式会社兵松支店長)
理事	山本 敏博	非常勤	2001年4月理事就任 (聖隷福祉事業団理事長)
理事	荻野 和功	非常勤	2003年4月理事就任 (聖隷三方原病院院長)
理事	鳥居 裕一	非常勤	2012年11月理事就任 (聖隷兵松病院院長)
理事	黒須 篤夫	非常勤	2013年9月理事就任 (東京海上日動サミュエル株式会社 取締役社長)
監事	依山 初雄	非常勤	2009年4月監事就任 (浜松信用金庫常務理事)
監事	平井 章	非常勤	2011年4月監事就任 (十字の園理事長)

### 前会計年度の決算承認に係る理事会開催日後の退任役員

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
理事	川崎 守恒	常勤	2013年9月理事退任

### 2013年3月31日以降の異動状況

区分	氏名	常勤・非常勤の別	摘要
〔退任〕			
理事	川崎 守恒	常勤	2013年9月理事退任



## 6 評議員の概要

2014年3月31日現在  
定員数 27名

氏名	主な現職等
長谷川 了	学校法人聖隷学園 理事長
小柳 守弘	学校法人聖隷学園 専務理事・法人事務局長
小島 操子	聖隷クリストファー大学 学長
山下 峰雄	聖隷クリストファー中・高等学校 校長
大城 昌平	聖隷クリストファー大学リハビリテーション学部 学部長
藤本 栄子	聖隷クリストファー大学看護学部 学部長
横尾 恵美子	聖隷クリストファー大学社会福祉学部 学部長
太田 雅子	聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園 総園長
安井 啓之	東京海上日動火災保険株式会社 浜松支店長
宮前 珠子	聖隷クリストファー大学大学院保健科学研究科、リハビリテーション科学研究科 研究科長
寺田 博義	聖隷クリストファー高等学校 教頭
茨城 久一郎	聖隷クリストファー中学校 教頭
山根 之雄	学校法人聖隷学園 法人事務局 財務部長
中村 憲司	聖隷クリストファー大学 総務部長
鈴木 聡	聖隷クリストファー中・高等学校 総務部長
鈴木 善武	大学同窓会会長：湖山医療福祉グループ 鶴舞乃城
木村 忠雄	大学同窓会副会長：(社)さくま いもほりの家
和田 清子	高等学校同窓会長：お好み工房こがねや
空屋 昌子	聖隷クリストファー大学後援会会長
石塚 元彦	聖隷クリストファー中・高等学校PTA会長
野村 稔	日本基督教団遠州栄光教会 主任牧師
長澤 道子	(社)牧ノ原やまばと学園 理事長
藤島 一郎	浜松市リハビリテーション病院 院長
稲松 義人	(社)小羊学園 理事長
千葉 望	(社)神戸聖隷福祉事業団 副理事長
勝原 裕美子	(社)聖隷福祉事業団聖隷浜松病院 副院長兼総看護部長
堀口 路加	学校法人堀口学園 理事長

## 7 教職員の概要（2013年5月1日現在）

### 聖隷クリストファー大学・大学院 教員数

（単位：人）

	専任					兼任	合計
	教授	准教授	講師 助教	助手	計		
看護学部	15	14	21	1	51	89	140
社会福祉学部	12	6	8	0	26	86	112
リハビリテーション学部	12	9	8	0	29	106	135
助産学専攻科	0	2	1	0	3	27	30
合計	39	31	38	1	109	308	417

### 聖隷クリストファー高等学校 教員数

（単位：人）

	専任	兼任	合計
普通科・英数科	41	31	72

### 聖隷クリストファー中学校 教員数

（単位：人）

	専任	兼任	合計
	10	6	16

### クリストファーこども園 教員数

（単位：人）

	専任	兼任	合計
こども園（幼稚園）	8	4	12
こども園（保育園）	8	14	22
合計	16	18	34

### 職員数

（単位：人）

	専任	準職	派遣	合計
法人	17	1	3	21
聖隷クリストファー大学	38	3	8	49
聖隷クリストファー中・高等学校	5	2	1	8
クリストファーこども園	3	5	1	9
合計	63	11	13	87

## 2 事業の概要

### 1 事業の概要

#### (1) 法人全体

##### メディカルスクール設置のための設置基準（内規）の策定、調査、具体的推進

メディカルスクール設置に向け、昨年度に引き続き「メディカルスクール設置基準検討会」(文部科学省・厚生労働省共催)へ参加し、この3月でメディカルスクール設置基準内規案(たたき台)が完成しました。

内規を策定するにあたっては、過去6年制医学部から4年制メディカルスクール(学部卒後)に移行したハーバード大学医学部、デューク大学医学部シンガポール校、オーストラリアディーキン大学・モナッシュ大学、マレーシアにおける医師養成状況事例を資料にまとめ検討材料の基礎としており、2013年度は学部医師養成、メディカルスクール医師養成の両方ある韓国の医師養成について調査しました。

##### キャンパス、駐車場等の整備

大学キャンパス整備計画の一環として、耐震性の低い旧5号館(新棟)を解体して地震に対するリスクを低減するため、2013年7月から旧5号館(新棟)の解体工事を行ないました。また、5号館と6号館をつなぐ渡り廊下および学生・同窓会館への渡り廊下の増設工事を行ない、各校舎間を雨にぬれずに行き来ができるようになりました。

大学の駐車場については、6号館の北側に約50台駐車可能な教員用の臨時駐車スペースを整備しました。さらに、キャンパス周辺の駐車場増設地を決定し、農用地除外申請等、駐車場整備に必要な準備を進めています。こども園の駐車場についても、送迎ピーク時の駐車場混雑緩和に向けて、同様の準備を進めています。

##### 地域における交流と信頼関係づくり

三方原地区における聖隷グループの各施設が、共通する課題について話し合い、協調を図っていくことを趣旨として、三方原サミットを開催しました。今後、運営の事務局となり、防災をはじめとした安心・安全に関することから、研修や広報に関することまで、継続して話し合いを行なっていきます。

また、大学5号館に移設・増床した図書館、リニューアルした聖隷歴史資料館は、近隣施設の職員及び施設の居住者の方を中心に来館が増えています。引き続き、利用しやすい環境を整え、交流の機会を増やしていきます。

## (2) 聖隷クリストファー大学

聖隷クリストファー大学の使命は地域に根ざした保健医療福祉の実践であり、また 21 世紀の世界に人材を送り出すことでもあります。そのため地域の保健医療福祉のレベルの向上に大きく貢献すること、保健医療福祉の未来を創るリーダーとなる、質の高い人材育成をすることを目指しています。

### 教育環境・学生生活環境の一層の充実

5 号館が完成し 2013 年度はその利用を本格的に開始しました。5 号館に新設・拡張された図書館、ラーニングコモンズ、グループ学習室および演習室など一層充実した教育環境を有効に活用し、学生の積極的・主体的な学びを引き出すアクティブラーニングを意識した教育を推進します。

また、学生生活環境の充実を図る上で、売店、学生ホールの移設・拡張、学生へのワンストップサービス化、空調のきめ細かな設定・対応などを行い、学生満足度調査における不満足度の高かったことに対して改善を図った結果、効果が見え始めました。

### 研究の質的・量的な向上と研究成果の公表

競争的研究資金の獲得を推進するため、各学部において申請を積極的に呼びかけるとともに、科学研究費公募説明会や採択者による事例説明会等の内容のさらなる充実を図ってきました。2013 年度に学内教員が科学研究費助成事業に申請した件数は 47 件であり、そのうち 15 件が採択されました。年々、採択される件数が上昇しており研究の質的・量的向上が進んできました。また、さまざまな研究・教育の成果物の公表に向けて、学術情報リポジトリの活用を促進しています。

研究の活性化と質の向上を通じて、教育力を高めるとともに学術研究を推進していきます。

### 教育のグローバル化に向けた国際化の充実

2013 年 11 月に米国のサミュエル・メリット大学と人的・学術の交流を目的に大学間交流協定を締結しました。今後、学生・研究者の交流、専門知識の共有、プロジェクトの協働など活発な交流が図られます。また、海外研修・実習として、シンガポールのナンヤン理工学院でのシンガポール研修、国際看護実習、国際作業療法実習、米国のハワイ大学での言語聴覚研修、中国の第三軍医大学での中国研修などのプログラムも継続して実施し、教育のグローバル化に向け国際化の充実を図っていきます。

### 大地震に備えた災害対策の充実

大地震が発生した際の災害対策について一層の充実を図ってきました。特に発災後に学生が安心して学内に留まることができるよう必要な準備を行ってきました。

ライフラインの確保として、水・食糧・トイレ・防寒シート・エアーマット・発電機などの準備・備蓄を進めています。また、全学生・教職員の安否情報を確認するシステムの運用について、災害時に確実・迅速に安否情報を収集できるように定期的にテスト運用をしています。

学生の安全を第一に考え、学生に対する継続的な防災教育を行い、災害対策の一層の充実・強化を図ります。

### (3) 聖隷クリストファー高等学校

聖隷クリストファー高等学校は「自分のようにあなたの隣人を愛しなさい」という聖書のことを校訓としています。そして、キリスト教の真理と愛に立って国際的視野を持ち、世界の平和と人類の福祉に参画する人物の育成を教育目標に掲げています。この校訓と教育目標を基盤にし、生徒一人ひとりの個性や適性に応じ能力を引き出し、保護者や地域の方々に信頼される魅力ある学校を目指しています。

#### 入学者数の増加と部活動の活躍

2013年度に2年目となる中期計画であるアドヴァンスプランにより、順調に諸活動が展開されました。2014年度入試においては、単願215名、併願75名の多数の入学者を数え、これに内進生35名を加え、高校1学年は325名となり近年にない10クラス体制をとることとなりました。近隣の公立高校の入学定員も関係しておりますが、新たなスクールバス路線も加わり本校への志願者は着実に増加してきています。

また、部活動においては男子バレーボール部のインターハイへの出場、野球部の夏季選手権大会におけるベスト8、サッカー部の選手権大会県ベスト8、女子ソフトボール部の総体県大会ベスト8・新人戦3位、少林寺拳法部の個人戦全国大会ベスト4・8進出や一般人の参加の大阪での世界大会2位など枚挙にいとまがありません。とりわけ、野球部の鈴木将太選手が中日ドラゴンズからドラフト1位で指名されたことは、本校の歴史に新たな1ページを加えました。文化部では、放送部の全国NHKコンクールに映像部門で出場、吹奏楽の小編成での県大会出場、書道部では全国書道展で数々の入賞を果たすなど大きな成果をあげています。

#### 語学研修を開始

30余年にわたって展開されてきたアメリカとカナダとの姉妹校交流の実績に加えて、時代の要請に応え実践的な英語力を本場で養成するため3ヶ月間の海外語学研修を始めました。これは、アメリカやオーストラリアでホームステイをしつつ語学学校で研修を行うものです。英語を第二言語とする諸国からの学生が集まり、各自の語学レベルに応じたクラスに入り英語を身に付けようとするものです。研修前後の英語力を計るため渡航前後にG-TECのテストを課してその効果をみていきます。今年の1月からのアメリカ研修を終えた4名は、この3月に帰国しましたが、中には語学学校の校長先生から成績優秀につき表彰された生徒も現れました。今後の成果が期待されます。

#### 高大連携プログラム

高大連携プログラムである「聖隷プロジェクト」では、聖隷クリストファー大学の先生による講義の実施や大学での学びに参加することによりいち早く大学生活を味わうことができます。毎年この体験により、聖隷クリストファー大学への進学を決める生徒も多くなります。このような経験を通じて、職業として看護、福祉、リハビリテーションを考える際の材料を身に付けると共に、将来大学での学びにおいても大いに役立つものと期待しています。

### **(中・高共通) 英語イメージ教育**

高校の英数科・普通科特進クラスでは、音楽・体育・聖書の3教科を英語で学ぶ「英語イメージ教育」を実施しています。その他の普通科クラスでは、英語で異文化理解を進めるイングリッシュシャワーを実施しています。中学でも同様に音楽・体育で英語イメージを実施しています。このプログラムは、英語で各教科を学習し、英語に浸ることにより自然に英語でのコミュニケーション能力や読解力を身に付けていくことをねらいとし、英語力の向上に寄与しています。

### **(4) 聖隷クリストファー中学校**

キリスト教の隣人愛を基盤として、将来グローバルな社会のリーダーとして、人・社会に役立つ人材を6か年かけて育成させるべく2009年に開学し、2014年度が完成年度となります。1期生の進路結果が注目されます。また、5年間の蓄積によって、必須事項と選択事項、そして新規事項が明確になってきました。中高一貫教育を年々進化させるべく中学・高校教員一体となって推進しています。

#### **中高一貫教育**

渋谷教育学園との連携プログラムを活用し、中高6か年をA・B・Cの3ブロックに分けた指導を行っています。中学はAブロックとBブロック前半となり、基本的生活習慣の確立と学習習慣の定着に全力を注いでいます。また中高6か年をかけて聖隷の精神と教科指導ができる中高一貫教育のメリットを生かした教育を推進しています。

#### **“人に役立つとは”のキャリア教育**

キャリア教育の一環として“人に役立つとは”を考察・体験させるプログラムを年次ごとに実施しています。それぞれのプログラムの事前・本番・事後指導を通して、生徒が主体的に企画・行動・考察できるよう留意しています。1年次「聖隷探検隊」: 聖隷グループの諸施設を訪問し、「人に役立つとは何か」を学ぶ体験学習です。施設訪問の計画・準備から訪問後の礼状やレポート作成・発表まで生徒が協力し合って主体的に行います。2年次「アジア保健研修所(AHI)研修」: “隣人愛”を身の回りから途上国の援助まで考察させる研修を、愛知県日進市のAHIで行っています。なお、震災によって中断しているARI(アジア学院、栃木県)でのワークキャンプ再開に向けて検討中です。3年次「ニュージーランド研修旅行」: 英語圏での自分の英語力を試すとともに、ホストファミリーや学校関係者だけでなく日本にいる保護者との心のふれあい・つながりの大切さを実感する7泊8日での研修旅行です。また、途上国の方々との交流として、アジア学院生の毎年の学園訪問時には高校生とともに交流しています。

## (5) 聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園(以下クリストファーこども園)は、2011年4月に静岡県西部で初めて開園した「幼保連携型認定こども園」です。園の基本理念である「キリスト教主義を基盤に心身ともに健やかなこどもの成長を育む園」の下、「愛・思いやり・たくましさ・いのち・表現力・自立」を園の目標として、主体性や意欲、他者を思いやる心など豊かな人間性を育てていくとともに、異年齢や多様な人々との関りを通して、人と関わる力が育まれることを目指しています。

### 基本理念

「キリスト教主義を基盤に、心身ともに健やかなこどもの成長を育む園」

### 基本方針

聖隷学園の建学の精神である「自分のようにあなたの隣人を愛しなさい」という聖書に示される愛の心をもつことを願っています。創造主(神)から一人ひとりに与えられた尊い<命>が守られながら、生き活きと伸びていき、それぞれの内側にある力が十分に発揮されると同時に、周囲の人々と共に生きることに喜びや楽しみを感じ、人と関る力を身につけることを目指します。

発達や学びの連続性という視点から小学校への接続を意識し、就学前の教育・保育を一体的・総合的に展開します。保育所保育指針、幼稚園教育要領の内容に沿って「生きる力」の基礎を身につけていくことを目標とします。

保護者や地域住民のために子育て支援を充実させます。皆で子どもの成長を助け喜び合えるように、子どもに関するあらゆる分野の人々が協力し、子育て環境の向上に努めます。

聖隷クリストファー大学附属の園として、大学の教員と協力し、保育の質の向上のために、また乳幼児を取り巻くさまざまな問題の解決のための実践的研究を行います。その成果を公開・発表し、幼児教育・保育業界のモデルとなる保育プログラム作りを目指します。

### 園目標

- <愛> 神様と周りの人に愛されていることが分かり、自分を大切にする気持ちをもつ。
- <思いやり> 様々な人々との関わりを通して、思いやりの気持ちを育み共に生きる喜びを知る。
- <たくましさ> 自然の中で思いきり遊び、感性やたくましい心と体を育む。
- <いのち> 食に関わる体験を積み、いのちがつながりあい、支えられていることに感謝する。
- <表現力> 自ら様々なことに取り組み、考えたり表現する力を身につける。
- <自立> 生活に必要なことが分かり、自分から身に付けようとする。

### 保育の特色

自然の中での多様でダイナミックな体験を通して、生き活きとたくましく成長することを目指しています。

大学やその他の専門機関との連携により学問的根拠に裏づけられた、質の高い保育・幼児教育を実践し、子どもの健全な育ちを目指しています。

皆で子どもの成長を助け喜びを共有するという意識に立って、子育て支援の充実、子育て環境の向上に努めています。

## 2 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

### (1) 聖隷クリストファー大学

#### 学生募集の推移

		入学定員	2013年度入学		2012年度入学		2011年度入学	
			志願者	入学者	志願者	入学者	志願者	入学者
大学院	<b>看護学研究科</b>	<b>15</b>	<b>18</b>	<b>12</b>	<b>11</b>	<b>11</b>	<b>17</b>	<b>16</b>
	博士前期課程	10	8	5	5	5	6	6
	博士後期課程(*1)	5	10	7	6	6	11	10
	<b>社会福祉学研究科</b>	<b>13</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>11</b>	<b>10</b>	<b>7</b>	<b>7</b>
	博士前期課程	10	2	2	6	6	3	3
	博士後期課程(*1)	3	2	2	5	4	4	4
	<b>リハビリテーション科学研究科</b>	<b>15</b>	<b>17</b>	<b>17</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>21</b>	<b>19</b>
	博士前期課程	10	13	13	9	9	12	11
	博士後期課程(*1)	5	4	4	6	6	9	8
<b>大学院合計</b>		<b>43</b>	<b>39</b>	<b>33</b>	<b>37</b>	<b>36</b>	<b>45</b>	<b>42</b>
大学	<b>看護学部</b>	<b>150</b>	<b>750</b>	<b>152</b>	<b>650</b>	<b>160</b>	<b>663</b>	<b>155</b>
	看護学科	145	748	152	648	160	657	153
	編入学	5	2	0	2	0	6	2
	<b>助産学専攻科</b>	<b>15</b>	<b>33</b>	<b>17</b>	<b>26</b>	<b>17</b>	<b>34</b>	<b>17</b>
	<b>社会福祉学部</b>	<b>130</b>	<b>251</b>	<b>99</b>	<b>249</b>	<b>92</b>	<b>239</b>	<b>109</b>
	社会福祉学科(*2)	40	98	35	109	39	102	42
	編入学	10	3	2	2	2	4	3
	介護福祉学科	40	34	14	47	14	45	23
	こども教育福祉学科	40	116	48	91	37	88	41
	<b>リハビリテーション学部</b>	<b>85</b>	<b>578</b>	<b>95</b>	<b>544</b>	<b>102</b>	<b>598</b>	<b>93</b>
	理学療法学科	30	289	34	315	39	365	35
	作業療法学科	30	179	36	152	33	185	36
	言語聴覚学科	25	110	25	77	30	48	22
	<b>大学合計</b>		<b>380</b>	<b>1,612</b>	<b>363</b>	<b>1,469</b>	<b>371</b>	<b>1,534</b>
<b>総合計</b>		<b>423</b>	<b>1,651</b>	<b>396</b>	<b>1,506</b>	<b>407</b>	<b>1,579</b>	<b>416</b>

(\*1)博士後期課程は2011年度より看護学研究科(定員5名)、リハビリテーション科学研究科(定員5名)、社会福祉学研究科(定員3名)に改編。

(\*2)2011年4月の改編に伴い、入学定員を80名 40名に変更。



## 国家試験合格率の推移

看護師・保健師・助産師国家試験の合格率（新卒者）

資格名	所属	2013年度		2012年度		2011年度	
		全国平均	本学	全国平均	本学	全国平均	本学
看護師	大学	97.0%	99.3%	96.0%	96.1%	97.3%	97.3%
保健師	大学	88.9%	93.8%	97.6%	98.7%	89.7%	88.7%
助産師	専攻科	97.7%	100.0%	98.9%	100.0%	97.4%	100.0%

社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の合格率（新卒者）

資格名	2013年度		2012年度		2011年度	
	全国平均	本学	全国平均	本学	全国平均	本学
社会福祉士	41.7%	32.4%	31.4%	21.7%	38.5%	38.6%
精神保健福祉士	65.9%	83.3%	61.0%	70.0%	64.6%	77.8%

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士国家試験の合格率（新卒者）

資格名	2013年度		2012年度		2011年度	
	全国平均	本学	全国平均	本学	全国平均	本学
理学療法士	93.3%	100.0%	96.7%	96.7%	93.8%	97.4%
作業療法士	96.0%	95.0%	89.2%	96.4%	91.6%	92.1%
言語聴覚士	89.9%	95.0%	84.5%	91.7%	82.9%	78.3%

## 卒業生・修了生の進路状況

### 看護学部卒業生の内訳 (単位：人)

卒業生数	146	内 訳			
就職者数	134	看護師	120	静岡県内	100
				静岡県外	20
		保健師	7	静岡県内	7
				静岡県外	0
		養護教諭	6	静岡県内	5
				静岡県外	1
		その他(*1)	1	静岡県内	1
				静岡県外	0
進学者数	12				

(\*1)就職者数内訳の「その他」は事務職(準職員)として就職した者です。

< 聖隷関連施設への就職 > 合計86名(就職者の64.2%)

聖隷三方原病院...41名、聖隷浜松病院...34名、聖隷福祉事業団保健事業部...4名

聖隷富士病院...1名、聖隷佐倉市民病院...3名、聖隷横浜病院...3名

### 助産学専攻科修了生の内訳

修了生数	17	内 訳			
就職者数	17	助産師	17	静岡県内	10
				静岡県外	7

< 聖隷関連施設への就職 > 合計10名(就職者の58.8%)

聖隷三方原病院...2名、聖隷浜松病院...6名、聖隷沼津病院...2名

### 社会福祉学部社会福祉学科卒業生の内訳

卒業生数	43	内 訳			
就職者数	40	福祉施設(*1)	32	静岡県内	25
				静岡県外	7
		医療機関	5	静岡県内	5
				静岡県外	0
		公務員	2	静岡県内	2
				静岡県外	0
		一般企業	1	静岡県内	1
				静岡県外	0
進学者数	1				
その他(*2)	2				

(\*1)聖隷福祉事業団への就職者は「福祉施設」に計上しました。

就職先が不明の介護職就職者は「福祉施設、静岡県内」に計上しました。

(\*2)「その他」は就職を希望しない者です。

< 聖隷関連施設への就職 > 合計14名(就職者の35.0%)

聖隷福祉事業団...12名、浜松ゆうゆうの里...1名、湯河原ゆうゆうの里...1名

社会福祉学部こども教育福祉学科卒業生の内訳

卒業生数	40	内 訳			
就職者数(*1)	37	公立幼稚園 ・保育園	4	静岡県内	4
				静岡県外	0
		私立幼稚園	1	静岡県内	1
				静岡県外	0
		こども園	1	静岡県内	1
				静岡県外	0
		民間保育園	10	静岡県内	10
				静岡県外	0
社会福祉施設	18	静岡県内	17		
		静岡県外	1		
一般企業	2	静岡県内	1		
		静岡県外	1		
その他(*3)	1	静岡県内	1		
		静岡県外	0		
進学者数	1				
その他(*2)	2				

(\*1) 聖隷福祉事業団(保育士)への就職者は「民間保育園」に計上しました。

(\*2) 「その他」は海外留学者、就職を希望しない者です。

(\*3) 就職者数内訳の「その他」は準職員として就職した者です。

< 聖隷関連施設への就職 > 合計9名(就職者の24.3%)

聖隷福祉事業団...6名、浜松ゆうゆうの里...1名、小羊学園...2名

リハビリテーション学部卒業生の内訳

卒業生数	96	内 訳			
就職者数	90	理学療法士	34	静岡県内	28
				静岡県外	6
		作業療法士	38	静岡県内	20
				静岡県外	18
		言語聴覚士	17	静岡県内	11
				静岡県外	6
		その他(*2)	1	静岡県内	1
				静岡県外	0
進学者数(*1)	2				
その他(*3)	6				

(\*1) 進学者2名は就職し、本学リハビリテーション科学研究科博士前期課程に進学して就職者90名の内の2名です。

(\*2) 「その他」はリハ助手として就職した者です。

(\*3) 「その他」は内定取り消し、就職を希望しない者です。

< 聖隷関連施設への就職 > 合計15名(就職者の16.7%)

聖隷福祉事業団...14名、十字の園...1名

## 就職支援

主な就職支援プログラム			
4月	春セメスターガイダンス 【看】進路ガイダンス 【看・助】学内病院説明会(静岡県・愛知県東部) 【看・助】学内病院・施設説明会(聖隷関係) 【社・介・こ】学内就職相談会	10月	【看】保健師国家試験対策講座 【PT】【OT】【ST】進路ガイダンス
5月	【看】進路ガイダンス 【助】進路ガイダンス	11月	【看】進路ガイダンス・就職活動報告会 【社・介・こ】卒業生による福祉の仕事報告会 【社・介・こ】履歴書の書き方・面接の受け方講座 【社・介・こ】社会福祉士国試対策講座 【PT・OT】リハビリテーション国試対策講座
6月	公務員受験対策講座 【PT・OT・ST】進路ガイダンス	12月	【社・介・こ】SPI 対策能力適性テスト 【社・介・こ】4年次生による就職活動報告会 【社・介・こ】大規模法人等就職相談会 【こ】専門職者による就職講演会・就職対策 【こ】就職活動報告会
7月	キャリアデザイン&スキルアップ講座 【看】【助】進路ガイダンス 【社・介・こ】就職先研究(聖隷福祉事業団・天竜厚生会) 【こ】進路ガイダンス(浜私幼対策)	1月	【看】看護師国試冬期講座 【看】進路ガイダンス 【社・介・こ】SPI 対策能力適性テスト 【こ】筆記試験対策講座 【社・介・こ】試験対策ガイダンス (聖隷福祉事業団・天竜厚生会・公務員) 【PT】【OT】就職活動報告会
8月	論作文対策講座 【看】看護師国試対策講座 【PT・OT・ST】進路ガイダンス 【PT・OT・ST】学内病院・施設説明会(聖隷以外) 【PT・OT・ST】学内病院説明会(聖隷関係) 【PT】【OT】就職講演会	2月	【看】進路ガイダンス 【ST】就職講演会
9月	社会人基礎能力・マナー・コミュニケーション講座 【看】【助】進路ガイダンス 【社】【介】【こ】進路ガイダンス 【PT・OT・ST】面接対策講座・就職マナー・メイクアップ講座 【PT】【OT】【ST】進路ガイダンス	3月	論作文対策講座 筆記試験対策講座 【看】卒業生と在学生との懇談会 【看】履歴書の書き方・面接の受け方・自己分析講座 【社・介・こ】学内就職なんでも相談会 【PT・OT・ST】面接対策講座・就職マナー講座 【ST】就職活動報告会

随時：進路相談、履歴書添削、模擬面接

【看】：看護学部対象、【助】：助産学専攻科対象

【社】：社会福祉学科社会福祉専攻対象 【介】：社会福祉学科介護福祉専攻対象 【こ】：こども教育福祉学科対象

【PT】：リハビリテーション学部理学療法学専攻対象 【OT】：リハビリテーション学部作業療法学専攻対象

【ST】：リハビリテーション学部言語聴覚学専攻対象

## 奨学金の受給状況

日本学生支援機構、地方公共団体、あしなが育英会、交通遺児育英会などの奨学金制度に加えて、本学独自の奨学金制度に「菅野・太田・長谷川奨学金」「M・H・奨学金」「聖隷クリストファー大学同窓会・後援会奨学金」があります。2013年度の学部別奨学金受給状況は下記の通りです。

### 看護学部

学年	菅野・太田・長谷川奨学会	大学同窓会奨学金	聖隷奨学会	日本学生支援機構			静岡県看護職特別	静岡県看護協会	M.H.奨学金	浜松市奨学金	合計	
				合計	一種	二種					貸与人数	受給割合
1年次生	2		47	75	32	43		0		0	124	82.1%
2年次生	0		64	71	26	45	0	0		0	135	84.9%
3年次生	0	0	55	59	17	42	0	0	2	0	116	78.4%
4年次生	3	0	91	63	20	43	4	0	0	0	161	101.9%
合計	5	0	257	268	95	173	4	0	2	0	536	86.6%

### 助産学専攻科

学年	菅野・太田・長谷川奨学会	聖隷奨学会	日本学生支援機構			静岡県看護職特別	静岡県看護協会	合計		前年度受給割合
			合計	一種	二種			貸与人数	受給割合	
専攻科	0	8	4	2	2	0	0	12	70.6%	17.6%

### 社会福祉学部

学年	菅野・太田・長谷川奨学会	大学同窓会奨学金	聖隷奨学会	日本学生支援機構			静岡県介護福祉士	あしなが育英会	ニッセイ聖隷健康福祉財団	合計	
				合計	一種	二種				貸与人数	受給割合
1年次生	1		1	34	9	25	0	0	0	36	37.5%
2年次生	1		2	29	5	24	1	1	1	35	40.2%
3年次生	1	0	1	38	14	24	2	0	0	42	40.0%
4年次生	0	0	0	19	2	17	3	0	0	22	27.5%
合計	3	0	4	120	30	90	6	1	1	135	36.7%

### リハビリテーション学部

学年	菅野・太田・長谷川奨学会	大学同窓会奨学金	聖隷奨学会	日本学生支援機構			浜松市奨学金	廣田育英会	交通遺児育英会	合計	
				合計	一種	二種				貸与人数	受給割合
1年次生	1		3	50	12	38	0	0	0	54	57.4%
2年次生	1		1	40	13	27	3	0	0	45	44.6%
3年次生	2	2	4	37	8	29	0	0	0	45	51.7%
4年次生	1	1	1	45	12	33	1	1	1	51	54.3%
合計	5	3	9	172	45	127	4	1	1	195	51.9%

大学院博士前期課程

学年	日本学生支援機構			静岡県看護 職員修学資金	合計	
	合計	一種	二種		貸与人数	受給割合
2 年次生	1	1	0	0	1	5.3%
合計	5	5	0	0	5	12.8%

大学院博士後期課程

学年	日本学生支援機構			合計	
	合計	一種	二種	貸与人数	受給割合
2 年次生	3	2	1	3	23.1%
3 年次生	2	1	1	2	9.5%
合計	6	4	2	6	12.8%

受給割合は、学生数に対する受給者の延べ人数の割合を示す  
 前年度受給割合は、2012 年 11 月 30 日時点データ  
 当年度・前年度ともに聖隷病院就職内定者の奨学金受給者を含む

## 国際交流

2013年度はサミュエルメリット大学(米国)と全学的な学術交流協定を締結しました。これにより、  
 本学の交流協定締結校は3校になりました。

学生に関わる国際交流として2013年度は下記の学生派遣・受入プログラムを実施しました。海外研  
 修は正課外で希望者を対象に実施され、参加者が研修に参加し所定の課程を修了することにより各学  
 部の規定により単位が認定されるものがあります。下記の学生派遣プログラムのうち「シンガポール  
 研修」については、独立行政法人日本学生支援機構平成25年度留学生交流支援制度に採択され、15  
 名の学生に奨学金が支給されました。

外国人研究者の受入れについては、日中関係が改善されないことをうけ、第三軍医大学が本学への  
 研究者派遣を見送る決定をしました。

### 【学生派遣】

プログラム		期間	対象	受入機関	参加人数
実習	国際看護実習	12日間	看護学部4年次生	ナンヤン理工学院 (シンガポール)	2名
	国際作業療法実習	19日間	リハビリテーション 学部作業療法学科 2,3年次生	ナンヤン理工学院 (シンガポール)	2名
	国際福祉実習	12日間	社会福祉学部 2,3,4年次生	聖隷希望の家(インド)他	4名
研修	シンガポール研修	9日間	全学部・全学年	ナンヤン理工学院 (シンガポール)	20名
	アメリカ言語聴覚学研修	9日間	リハビリテーション 学部言語聴覚学科全 学年、リハビリテー ション科学研究科博 士課程在籍者	ハワイ大学マノア校	11名
	海外英語研修(個人参加)	2週間 以上	全学部・全学年	ヴィクトリア大学附属語学 学校(カナダ)他	3名

### 【学生受入れ】

プログラム		期間	対象	実習・研修先	参加人数
実習	Nanyang Polytechnic Nursing Overseas Industrial Placement Program	26日間	ナンヤン理工学院 (シンガポール) 看護学科生	聖隷クリストファー大学、 聖隷三方原病院、聖隷浜松病 院、浜名湖エデンの園、訪問 看護ステーション住吉、 袋井保健センター	2名
	Nanyang Polytechnic OT Overseas Industrial Placement Program	12日間	ナンヤン理工学院 (シンガポール) 作業療法学科生	聖隷クリストファー大学、 聖隷浜松病院、浜松市根洗学 園、ワークセンター大きな木	2名
研修	Study Visit to Seirei Christopher University	8日間	ナンヤン理工学院 (シンガポール) 看護学科生、理学療 法学科生、作業療法 学科生	聖隷クリストファー大学、 聖隷三方原病院、浜松市リハ ビリテーション病院、聖隷デ イサービスセンター三方原、 浜松ゆうゆうの里、浜松十字 の園、ワークセンター大きな 木	20名

(2) 聖隷クリストファー高等学校  
生徒募集の推移

(単位:人)

	入学定員	2014年度入学者 (2013年度募集)		2013年度入学者 (2012年度募集)		2012年度入学者 (2011年度募集)	
		志願者数	入学者数	志願者数	入学者数	志願者数	入学者数
普通科・英数科	294	1,332	325	1,151	259	1,198	266

2014年度は中学校からの内進生35人を含む。

卒業生の進路状況

高校卒業生の内訳

(単位:人)

	大学	短期大学	専門学校	受験準備	就職	未定	合計
男子	74	2	14	8	8	1	107
女子	64	17	38	3	11	4	137
合計	138	19	52	11	19	5	244
比率	56.6%	7.8%	21.3%	4.5%	7.8%	2.0%	100.0%

大学合格実績

《国立大学 22名》北海道大1名、広島大学1名、浜松医大(看護)2名、静岡大5名  
北見工業大2名、愛知教育大1名、静岡県立大3名、  
静岡文化芸術大学1名、秋田県立大1名、新潟県立大1名、  
愛知県立大1名、名古屋市立大学1名、奈良県立大1名、  
福山市立大1名

《私立大学 227名》国際基督教大1名、青山学院大1名、立教大1名、法政大3名、  
関西学院大3名、立命館6名、南山大5名、日本大5名、東洋大1名、  
駒澤大1名、専修大1名、芝浦工大1名、東海大3名、亜細亜大1名、  
国土館大1名、明治学院大4名、北里大1名、東京電機大1名、  
愛知大8名、中京大9名、名城大5名、名古屋外国語大6名、  
京都産業大2名 他

就職実績

《就職内定者 17名》静岡県警察1名、日本プロ野球機構1名、スズキ1名、スズキ部品製造  
1名、ソミック石川1名、舘山寺サゴロイヤルホテル2名 他

就職には、自営業手伝い(女1)、家事手伝い(男1、女1)も含まれます。



## 国際交流

高校		
派遣 / 受入	短期プログラム	長期プログラム
本校から姉妹校への派遣	なし	アメリカへ2名
本校から私費留学	なし	カナダへ1名
本校から語学研修	アメリカへ4名	
その他の団体	なし	ドイツから2名 スイスから1名 デンマークから1名

## 部活動の主な実績

高校・中学	主な実績
部活動名	
野球	第95回全国高校野球選手権記念静岡大会 ベスト8 第66回秋季東海地区高等学校野球静岡県西部地区大会5位 県大会1回戦 第60回春季東海地区高等学校野球県大会2回戦 ベスト16
男子バレーボール部	静岡県高校総体西部予選 第3位 静岡県高校総体 優勝 第60回東海高校総体 2回戦進出 第63回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会出場 平成25年度全国高等学校総合体育大会出場 西部選手権 優勝 全日本選手権 兼 全国選抜優勝大会静岡県予選 準優勝 新人戦 兼 静岡県選手権西部予選 優勝 新人戦 兼 静岡県選手権大会 優勝 東海高等学校選抜大会 準優勝
男子サッカー部	全日本高等選手権大会 決勝トーナメント ベスト8 新人西部地区大会 3位 新人静岡県大会 ベスト16
女子サッカー部	静岡県高等学校総合体育大会 ベスト8 静岡県西部支部予選大会 第2位 第22回全日本高等学校女子サッカー選手権大会 ベスト8 平成25年度静岡県西部女子サッカー大会 宇野澤杯 第3位
女子ソフトボール部	静岡県高校総体西部予選 優勝 静岡県高校総体 ベスト8 静岡県選手権大会 ベスト8 新人戦西部大会 第3位 新人戦静岡県大会 第3位 第24回中部日本私立高等学校選抜大会 出場 第11回東海ドリーム杯 優勝 第44回東日本高校女子ソフトボール大会 部トーナメント ベスト8
少林寺拳法部	静岡県高等学校総合体育大会 男子総合優勝、女子総合優勝（6名が全国高等学校大会出場） 男子(単独演武)2位、男子(組演武)1位、女子(単独演武)1位、女子(組演武)2位 第7回静岡県中学校少林寺拳法大会 男子(単独演武)1位・2位・3位 女子(単独演武)1位・2位・3位、男子(組演武)1位、女子(組演武)1位・2位・3位 男子(団体演武)1位、女子(団体演武)1位 少林寺拳法全国大会選考会 一般男子(二段の部)1位、一般男子(初段の部)1位 一般女子(二段の部)1位、一般男女(級拳士の部)1位 第40回全国高等学校大会 男子(組演武)5位 女子(単独演武)決勝進出 第7回全国中学校大会 女子(単独演武)4位、女子(団体演武)3位 世界大会 in Osaka, Japan 全国大会 一般女子(二段の部)1位、一般男子(初段の部)2位 世界大会 in Osaka, Japan 世界大会 一般女子(二段の部)2位 静岡県高等学校新人体育大会 男子・女子共に総合優勝（14名が全国選抜大会出場） 男子(規定単独演武)2位、男子(自由組演武)1位、男子(規定組演武)1位 男子(団体演武)1位、女子(自由単独演武)1位・2位、女子(自由組演武)1位 女子(団体演武)1位、弁論の部1位 高校生少林寺拳法全国選抜大会 女子(自由単独演武)3位、女子(自由単独演武)5位
吹奏楽部	第56回中部日本吹奏楽コンクール静岡県大会高等学校小編成の部 優秀賞 第54回全日本高等学校吹奏楽コンクール西部大会(B編成) 金賞 第54回全日本高等学校吹奏楽コンクール静岡県大会(B編成) 銀賞 第47回静岡県管打楽器アンサンブルコンテスト 木管五重奏 銀賞、金管八重奏 銅賞 第15回個人重奏コンテスト フルート独奏 金賞、フルート独奏 銀賞 トランペット独奏 銅賞、打楽器5重奏 銅賞
放送部	第60回NHK杯放送コンテスト静岡県大会テレビドキュメント部門1位・3位 第60回NHK杯全国高校放送コンテスト出場 平成25年度静岡県高等学校総合文化祭放送部門 兼 第34回静岡県高等学校放送新人コンクール(朗読部門)入選、(オーディオビジュアル部門)県3位、(ビデオメッセージ部門)佳作

(3) 聖隷クリストファー中学校

生徒募集の推移

(単位:人)

	入学定員	2014年度入学者 (2013年度募集)		2013年度入学者 (2012年度募集)		2012年度入学者 (2011年度募集)	
		志願者数	入学者数	志願者数	入学者数	志願者数	入学者数
中学校	70	79	60	65	48	37	32

国際交流

中学		
派遣 / 受入	短期プログラム	長期プログラム
本校から姉妹校への派遣	なし	なし
姉妹校から本校への受入	なし	なし
(財)I・I7・I7日本協会からの受入	なし	なし

(4) 聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園  
年間行事

日付	内容
4月 1日(月)	保育開始
6日(土)	入園式(53名入園)
8日(月)	1学期始園日
12日(金)	イースター礼拝
20日(土)	こども園保護者会総会、クラス懇談会
23日(火)	園外保育(5歳児) 里山体験 森体験他
5月 9日(木)	
14日(月)	園外保育(4歳児) フラワーパーク
15日(火)	
20日(月)	園外保育(5歳児) 里山体験 親子参加
~ 22日(火)	
6月 3日(月)	園外保育(5歳児) 里山体験 田植え
4日(火)	
6月 5日(水)	花の日礼拝
11日(火)	オープン保育デー(3.4歳児クラス)
~ 21日(金)	
24日(月)	プール開き
7月 8日(火)	オープン保育デー(5歳児クラス)
~ 11日(木)	
13日(土)	サマーフェスタ
19日(金)	1学期終園日
25日(木)	5歳児お泊り保育(新城市)
26日(金)	
8月 1日(木)	小学1年生 同窓会
27日(月)	園外保育(5歳児) 里山体験 親子体験 川遊び
~ 29日(水)	
9月 2日(月)	2学期始園日、防災引渡訓練
25日(水)	園外保育(5歳児) 里山体験 竹馬作り
27日(金)	

日付	内容
10月 12日(土)	プレイデー(運動会、3.4.5歳児) 於:中高ソフトボール場
19日(土)	プレイデー(運動会、0.1.2歳児) 於:園庭
11月 6日(水)	園外保育(5歳児) 里山体験 稲刈り
8日(金)	
9日(土)	幼児祝福式
12日(火)	収穫感謝礼拝
21日(水)	収穫感謝訪問(浜名湖エデン園、アドナイ館他訪問)
13日(水)	アジア学院との交流
14日(木)	屋外パーティー
29日(金)	里山体験 園でリース作り他
12月 6日(金)	保護者会クリスマス
10日(水)	中高軽音楽部、ハンドベル部演奏会
14日(土)	クリスマスのつどい(4.5歳児)
18日(水)	クリスマスパーティー
19日(木)	2学期終園日
21日(土)	クリスマスのつどい(0.1.2.3歳児)
1月 9日(木)	3学期始園日
15日(水)	園外保育(5歳児) 里山体験 餅つき
17日(金)	
27日(月)	オープン保育デー(5歳児クラス)
~ 30日(木)	
2月 10日(土)	人形劇公演
22日(土)	クラス懇談会
3月 6日(水)	卒園遠足(5歳児) 豊橋市のんほいパーク
14日(金)	卒園礼拝
15日(土)	卒園式
18日(火)	3学期終園日

子育て支援

講演会	6月1日(土)	保護者対象講演会 天野秀昭氏「遊びについて」
	2月13日(木)	講演会 「救急法を学ぶ会」
保育室開放		子育て支援「カンガルー」(週1回午前中開催)

### 3 施設等の状況（2014年3月31日現在）

#### （1）現有施設の状況

土地

所在地	面積等	取得価額	摘要
静岡県浜松市北区三方原町3453	41,813 m <sup>2</sup>	434,171 千円	聖隷クリストファー大学キャンパス
	70,269 m <sup>2</sup>	2,137,418 千円	聖隷クリストファー中高キャンパス
静岡県浜松市北区三方原町2762	4,290 m <sup>2</sup>	70,945 千円	クリストファーこども園(園舎・園庭)
合計	116,372 m <sup>2</sup>	2,642,534 千円	

校舎等

所在地	施設等(建物名称)	面積等	取得価額	帳簿価額
静岡県浜松市北区三方原町3453	聖隷クリストファー大学(1号館)	9,067 m <sup>2</sup>	2,316,198 千円	1,129,563 千円
	" (2号館)	4,025 m <sup>2</sup>	692,468 千円	451,021 千円
	" (3号館)	4,726 m <sup>2</sup>	885,724 千円	618,616 千円
	" (4号館)	1,199 m <sup>2</sup>	193,264 千円	82,427 千円
	" (旧5号館旧棟)	2,623 m <sup>2</sup>	379,124 千円	101,301 千円
	" (5号館)	5,134 m <sup>2</sup>	945,433 千円	914,113 千円
	" (6号館)	574 m <sup>2</sup>	95,662 千円	41,828 千円
	" (機械室)	10 m <sup>2</sup>	1,123 千円	462 千円
	" (学生・同窓会館)	963 m <sup>2</sup>	155,702 千円	66,392 千円
	" (キリスト教センター)	78 m <sup>2</sup>	19,748 千円	11,568 千円
	" (第一体育館)	781 m <sup>2</sup>	237,883 千円	140,411 千円
	" (第二体育館)	494 m <sup>2</sup>	46,701 千円	22,072 千円
	" (第一テニスクラブハウス)	35 m <sup>2</sup>	10,753 千円	2,542 千円
聖隷クリストファー大学 合計		29,709 m <sup>2</sup>	5,979,788 千円	3,582,321 千円
静岡県浜松市北区三方原町3453	聖隷クリストファー中・高等学校(校舎)	8,705 m <sup>2</sup>	1,402,315 千円	977,557 千円
	" (体育館)	4,369 m <sup>2</sup>	757,023 千円	553,083 千円
	" (総合運動場クラブハウス)	176 m <sup>2</sup>	29,598 千円	16,177 千円
	" (第二テニスクラブハウス)	105 m <sup>2</sup>	17,378 千円	12,290 千円
	" (サッカー場クラブハウス)	193 m <sup>2</sup>	36,003 千円	15,901 千円
	" (野球部部室)	61 m <sup>2</sup>	20,854 千円	12,933 千円
	" (ガス整圧室、ホップ室)	15 m <sup>2</sup>	20,941 千円	7,956 千円
	" (ソフトボール場倉庫)	64 m <sup>2</sup>	1,399 千円	1,021 千円
聖隷クリストファー中・高等学校 合計		13,688 m <sup>2</sup>	2,285,515 千円	1,596,921 千円
静岡県浜松市北区三方原町2762	こども園園舎	2,139 m <sup>2</sup>	501,584 千円	457,873 千円
聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園 合計		2,139 m <sup>2</sup>	501,584 千円	457,873 千円
総 合 計		45,536 m <sup>2</sup>	8,766,888 千円	5,637,116 千円

#### （2）主な施設設備の取得又は処分計画及びその進捗状況

2013年度は大学旧5号館新棟の解体を実施し、2013年10月に完了しました。

### 4 その他

特に記載すべき事項はありません。

### 3 財務の概要

#### 1 決算の概要

##### (1) 貸借対照表の状況

貸借対照表は資産（土地や建物など）が何によってどのようなバランスで賄われているかを表し、財務の健全性を示したものです。

校舎建設、土地購入などによる借入金のための負債の割合が高いですが、総資産の65.3%は自己資金で賄われていることにより、財務の安定性は十分な余力があることがわかります。

また、借入金は現状のキャッシュフローにおいて最短3年6ヶ月での全額返済が可能であり、十分な返済能力を備えていると認識しております。

資産の部合計		負債の部合計	
13,477		4,675	
(主な内容)		(主な内容)	
(現金預金 3,621)		(借入金 2,507)	
(土地 2,642)		(前受金 1,541)	
(建物 5,637)			
		自己資金 8,802	

(単位:百万円)

		【有利子負債返済可能年数】	
	借入金	2,507 百万円	= 3.45 年
	学校運営にかかる キャッシュフロー	727 百万円	

##### (2) 収支計算書の状況

###### 資金収支計算書

資金収支計算書は学校法人の資金の出入りを表す財務諸表で、一般企業のキャッシュフロー計算書に類するものです。キャッシュフローはさらに資金の出入りをそのまま事業活動毎に区分して表示することができます。

2013年度は教育研究活動により発生した資金は7億2730万円でした。施設・設備投資には大学旧5号館新棟解体を含め1億6500万円を充当しました。

これら法人全体の事業活動により、前年度より資金が3億160万円増加しました。現状、経営実績は安定して推移しているといえます。

(単位:百万円)	
教育研究活動のキャッシュフロー	727
施設等整備活動のキャッシュフロー	309
財務活動のキャッシュフロー	116
支払資金増加額( + + )	302
支払資金期首残高	3,319
支払資金期末残高	3,621

資金収支計算書

キャッシュフロー計算書

(収入の部)

科目名	金額(千円)	区分
学生生徒等納付金収入	2,537,823	A
手数料収入	63,144	A
寄付金収入	56,852	
特別寄付金収入	56,849	B
一般寄付金収入	3	A
補助金収入	701,274	
国庫補助金収入	332,117	
私学事業団補助金収入	259,913	A
文科省施設設備整備費補助金	6,276	B
その他国庫補助金収入	65,928	A
地方公共団体補助金収入	369,157	A
私学事業団学術研究振興資金収入	0	A
資産運用収入	12,779	A
資産売却収入	150	
不動産売却収入	0	B
有価証券売却収入	0	C
その他資産売却収入	150	C
事業収入	30,144	A
雑収入	86,789	A
借入金等収入	0	C
前受金収入	1,541,436	A
その他の収入	117,856	
前期末未収入金収入	97,648	B
引当特定預金からの繰入収入	0	C
その他収入	20,208	C
資金収入調整勘定	1,516,084	
期末未収入金	83,485	B
前期末前受金	1,432,599	A
その他収入調整勘定	0	C
前年度繰越支払資金	3,319,442	
収入の部合計	6,951,603	

(支出の部)

科目名	金額(千円)	区分
人件費支出	2,103,824	A
教育研究経費支出	469,378	A
管理経費支出	196,366	A
借入金等利息支出	37,609	A
借入金等返済支出	126,150	C
施設関係支出	38,084	B
設備関係支出	127,311	B
資産運用支出	0	C
その他の支出	426,588	
手形債務支払支出	0	B
前期末未払金支払支出	399,872	B
前払金支払支出	15,615	B
その他支払支出	11,102	C
資金支出調整勘定	194,766	
期末未払金	181,519	B
前期末前払金	13,247	B
その他支出調整勘定	0	C
次年度繰越支払資金	3,621,060	
支出の部合計	6,951,603	

事業活動のキャッシュフロー

A 教育研究活動のキャッシュフロー	
学生生徒等納付金収入	2,537,823
手数料収入	63,144
一般寄付金収入	3
私学事業団補助金収入	259,913
保育園運営費補助金収入	65,928
地方公共団体補助金収入	369,157
私学事業団学術研究振興資金収入	0
資産運用収入	12,779
事業収入	30,144
雑収入	86,789
前受金収入	1,541,436
前期末前受金	1,432,599
小計	3,534,515
人件費支出	2,103,824
教育研究経費支出	469,378
管理経費支出	196,366
借入金等利息支出	37,609
小計	2,807,176
<b>教育研究活動のキャッシュフロー</b>	<b>727,339</b> ... (A)

B 施設等整備活動のキャッシュフロー	
特別寄付金収入	56,849
文科省施設設備整備費補助金収入	6,276
不動産売却収入	0
前期末未収入金収入	97,648
期末未収入金	83,485
小計	77,288
施設関係支出	38,084
設備関係支出	127,311
手形債務支払支出	0
前期末未払金支払支出	399,872
前払金支払支出	15,615
期末未払金	181,519
前期末前払金	13,247
小計	386,115
<b>施設等整備活動のキャッシュフロー</b>	<b>308,827</b> ... (B)

事業活動のキャッシュフロー 418,511 ... (A) + (B)

C 財務活動のキャッシュフロー	
有価証券売却収入	0
その他資産売却収入	150
借入金等収入	0
引当特定預金からの繰入収入	0
その他収入	20,208
その他収入調整勘定	0
小計	20,358
借入金等返済支出	126,150
資産運用支出	0
その他支払支出	11,102
その他支出調整勘定	C
小計	137,252

財務活動のキャッシュフロー 116,894 ... (C)

繰越支払資金の増減額 301,617 ... (A) + (B) + (C)

前年度繰越支払資金 3,319,442

次年度繰越支払資金 3,621,060

## 消費収支計算書

消費収支計算書は学校運営の収入と支出の内容を表したもので、一般企業の損益計算書に類するものです。

収入は、学生・生徒・園児数の増加により、こども園で幼稚園の保育料が900万円増加し、中学においても授業料が1400万円増加しています。

支出は、大学における特殊要因として旧校舎解体に伴う処分差額を計上したほか、昨年度同様、新5号館建設に伴う施設設備投資の影響で減価償却費が大きくなっており、支出の約10%を占めています。

帰属収支差額は1億5600万円のプラスとなりました。この収支差額は中長期財務計画に比較し7300万円改善しています。

(単位:百万円)

科 目		法人	大学	高校	中学	こども園 (幼稚園)	こども園 (保育園)	合計
収 入	授業料等	0	2,100	339	59	40	0	2,538
	入試受験料等	0	42	20	1	0	0	63
	寄付金	0	32	24	3	0	0	60
	補助金	0	266	278	41	30	86	701
	その他	1	58	38	1	3	29	130
	合 計	1	2,499	699	105	73	115	3,492
	基本金組入額合計	82	73	97	3	2	1	112
	消費収入の部合計	81	2,572	602	102	71	114	3,380
支 出	人件費	50	1,441	420	102	45	69	2,128
	教育研究経費	0	543	187	18	25	0	773
	(うち減価償却額)	0	199	92	2	10	0	303
	管理経費	50	90	48	16	3	27	234
	(うち減価償却額)	15	3	0	0	0	12	30
	その他	1	172	28	0	0	0	201
	合 計	101	2,246	684	136	73	96	3,336
帰属収支差額		100	254	15	31	0	18	156
消費収支差額		182	327	82	34	2	17	44

## 2 経年比較

### (1) 貸借対照表

(単位:千円)

	2008年度末	2009年度末	2010年度末	2011年度末	2012年度末	2013年度末
固定資産	8,985,934	8,961,822	9,522,882	9,230,390	10,073,933	9,737,756
流動資産	2,495,691	2,772,092	2,835,963	3,110,013	3,453,141	3,739,874
資産の部合計	11,481,625	11,733,915	12,358,845	12,340,403	13,527,074	13,477,631
固定負債	2,268,546	2,267,115	2,248,737	2,143,534	2,831,708	2,764,380
流動負債	1,793,459	1,755,740	1,848,433	1,810,452	2,049,111	1,910,957
負債の部合計	4,062,005	4,022,855	4,097,170	3,953,987	4,880,820	4,675,338
基本金の部合計	11,152,873	11,382,630	12,201,333	12,256,260	12,553,168	12,665,510
消費収支差額の部合計	3,733,253	3,671,571	3,939,659	3,869,844	3,906,914	3,863,217
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	11,481,625	11,733,915	12,358,845	12,340,403	13,527,074	13,477,631



(2) 収支計算書  
資金収支計算書

資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
学生生徒等納付金収入	2,427,711	2,419,281	2,441,402	2,493,603	2,479,494	2,537,823
手数料収入	58,770	61,931	62,540	62,088	65,500	63,143
寄付金収入	36,639	38,777	36,524	30,857	35,544	56,852
補助金収入	623,415	585,247	877,147	708,535	699,186	701,274
資産運用収入	14,020	12,926	11,957	15,057	12,834	12,778
資産売却収入	0	0	0	60	20	150
事業収入	0	0	4,314	26,710	28,597	30,143
雑収入	80,307	62,380	37,209	58,055	116,937	86,788
借入金等収入	0	79,000	135,000	0	786,000	0
前受金収入	1,450,180	1,470,053	1,492,210	1,447,421	1,432,629	1,541,465
その他の収入	77,429	87,726	72,314	342,380	92,386	115,944
資金収入調整勘定	1,556,876	1,506,074	1,784,221	1,559,925	1,550,566	1,516,114
前年度繰越支払資金	2,101,006	2,393,528	2,696,935	2,481,943	3,015,124	3,319,442
収入の部合計	5,312,604	5,704,779	6,083,334	6,106,790	7,213,689	6,949,691

支出の部	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
人件費支出	2,017,758	1,957,980	1,994,263	2,107,451	2,138,095	2,103,824
教育研究経費支出	478,241	409,694	406,062	476,775	441,970	469,377
管理経費支出	205,701	191,765	194,834	186,956	199,424	196,366
借入金等利息支出	51,505	45,174	44,268	42,949	40,013	37,608
借入金等返済支出	123,320	123,320	116,750	124,090	125,120	126,150
施設関係支出	33,835	141,778	778,120	71,453	982,794	38,083
設備関係支出	43,420	120,221	77,961	56,240	191,617	127,310
資産運用支出	275	0	13	0	0	0
その他の支出	130,425	179,037	151,673	160,617	190,601	424,676
資金支出調整勘定	165,406	161,128	162,557	134,868	415,387	194,765
次年度繰越支払資金	2,393,528	2,696,935	2,481,943	3,015,124	3,319,442	3,621,059
支出の部合計	5,312,604	5,704,779	6,083,334	6,106,790	7,213,689	6,949,691

## 消費収支計算書

### 消費収支計算書

(単位:千円)

消費収入の部	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
学生生徒等納付金	2,428,107	2,419,551	2,441,402	2,493,603	2,479,495	2,537,823
手数料	58,770	61,931	62,540	62,089	65,500	63,144
寄付金	38,935	42,401	47,429	39,009	41,564	60,308
補助金	623,415	585,247	877,147	708,536	699,186	701,274
資産運用収入	14,020	12,926	11,958	15,059	12,834	12,779
資産売却差額	0	0	0	60	21	150
事業収入	0	0	4,314	26,711	28,597	28,413
雑収入	80,307	62,441	37,210	58,708	116,937	86,794
帰属収入合計	3,243,556	3,184,500	3,482,000	3,403,774	3,444,134	3,490,685
基本金組入額合計	203,705	229,756	818,703	258,967	296,908	112,341
消費収入の部合計	3,039,850	2,954,743	2,663,297	3,144,807	3,147,226	3,378,344

消費支出の部	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度
人件費	2,073,657	1,951,544	1,972,788	2,138,292	2,165,886	2,128,329
教育研究経費	758,300	687,289	698,470	780,358	740,902	772,630
管理経費	221,181	207,472	211,642	215,995	229,590	232,346
借入金等利息	51,505	45,174	44,268	42,950	40,013	37,609
資産処分差額	3,325	1,310	4,216	101,361	7,983	163,733
徴収不能引当金繰入額	396	270	0	0	0	0
消費支出の部合計	3,108,366	2,893,060	2,931,384	3,278,955	3,184,374	3,334,646
当年度消費収入超過額		61,682				
当年度消費支出超過額	68,515	0	268,088	134,148	37,147	0
前年度繰越消費支出超過額	3,664,738	3,733,253	3,671,571	3,939,659	3,869,767	3,906,914
基本金取崩額	0	0	0	204,040	0	0
翌年度繰越消費支出超過額	3,733,253	3,671,571	3,939,659	3,869,767	3,906,914	3,863,217
帰属収支差額	135,189	291,439	550,615	124,819	259,760	156,038

### 3 主な財務比率比較

#### < 学校法人全体の主要財務指標の内容 >

ここでは主に下記の指標を用いて 2013 年度決算における経営状況および改善傾向を把握することができます。

$$\text{収容定員充足率} = \text{学生現員} \div \text{収容定員}$$

定員に対する学生数の割合を示したものです。100%であることが理想です。

$$\text{帰属収支差額比率} = (\text{帰属収入} - \text{消費支出}) \div \text{帰属収入}$$

支出に対して収入が上回っている割合により、経営の健全性を示すものです。

0%以上(プラスであること)が最低条件です。

$$\text{流動比率} = \text{流動資産} \div \text{流動負債}$$

短期的な資金繰りの余裕度合を表したもので、150～200%が理想的です。

$$\text{運用資産余裕比率} = (\text{運用資産}^*1 - \text{外部負債}^*2) \div \text{消費支出} \dots \text{法人全体のみ}$$

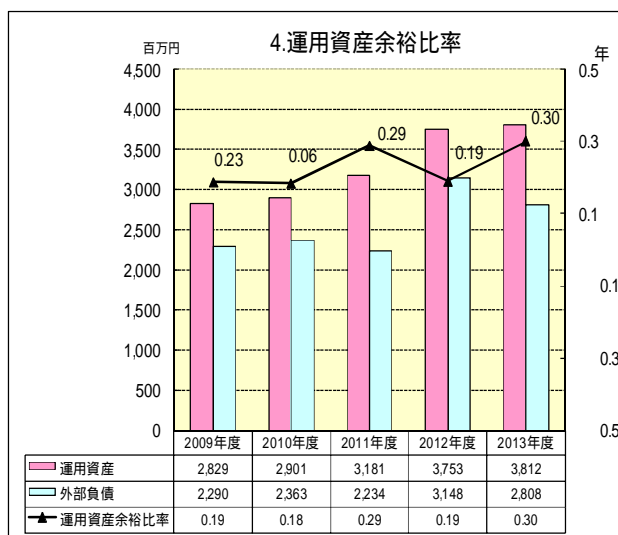
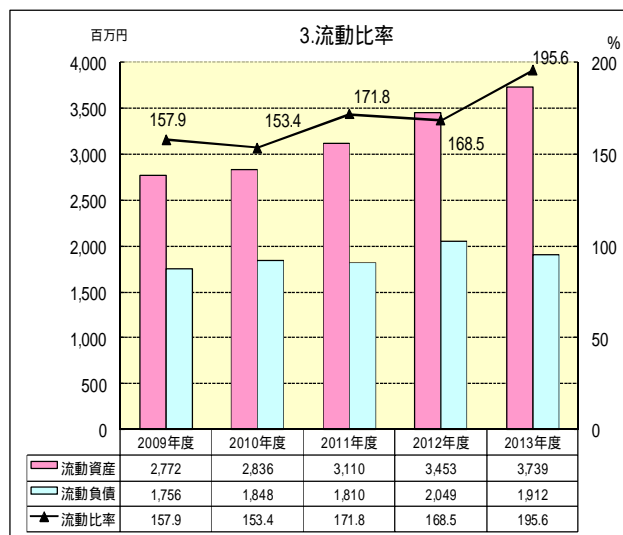
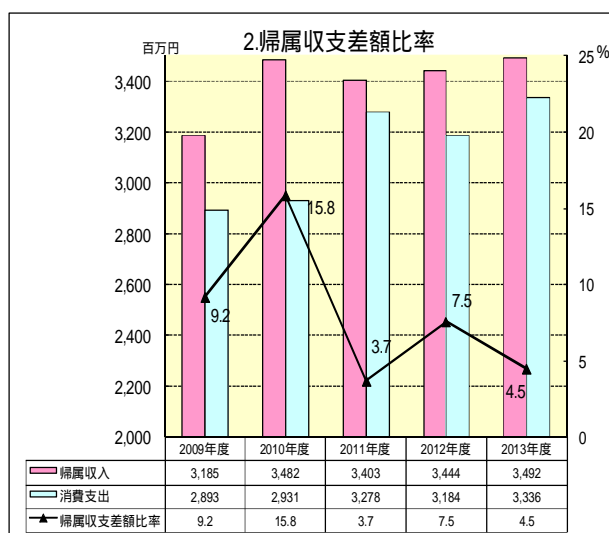
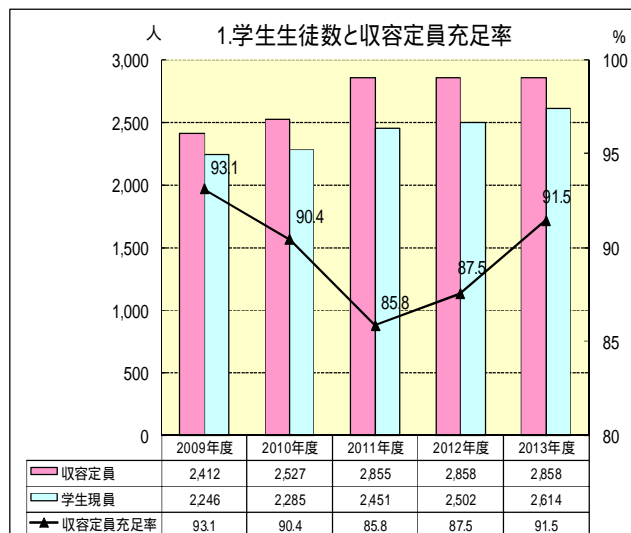
\*1 運用資産 = その他固定資産 + 流動資産      \*2 外部負債 = 総負債 - 退職給与引当金 - 前受金

実質的な運用資産を年間の支出に対してどれだけ保有しているかを示すものです。

### 法人全体

2013年度は学生・生徒・園児数が112名増加しました。特殊要因として大学校舎(旧5号館新棟)解体、図書除却による処分差額が発生しています。帰属収支差額比率4.5%は特殊要因の影響を受けており、この要因を除けば9.2%です。流動比率は195.6%、運用資産余裕比率は0.30年となっております。

#### 2013年度決算(法人全体)



## 各学校の主要財務指標の内容

学校別の財務内容については下記指標を用いて算出しました。

容定員充足率 = 学生(生徒・園児)現員 ÷ 収容定員

帰属収支差額比率 = (帰属収入 - 消費支出) ÷ 帰属収入

人件費比率 = 人件費 ÷ 帰属収入

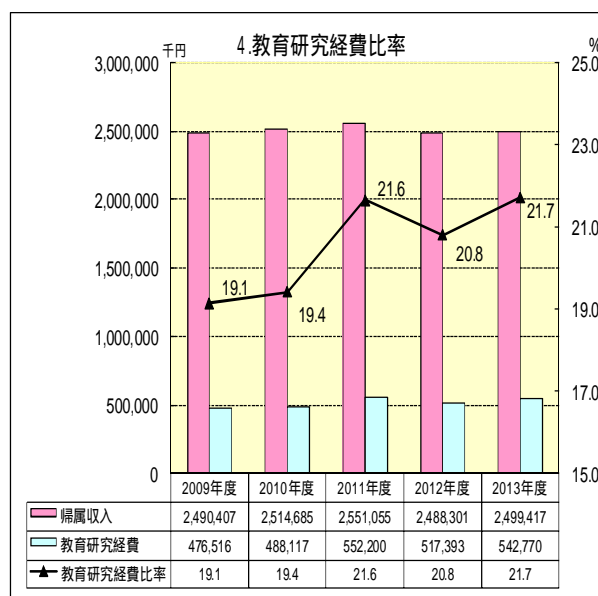
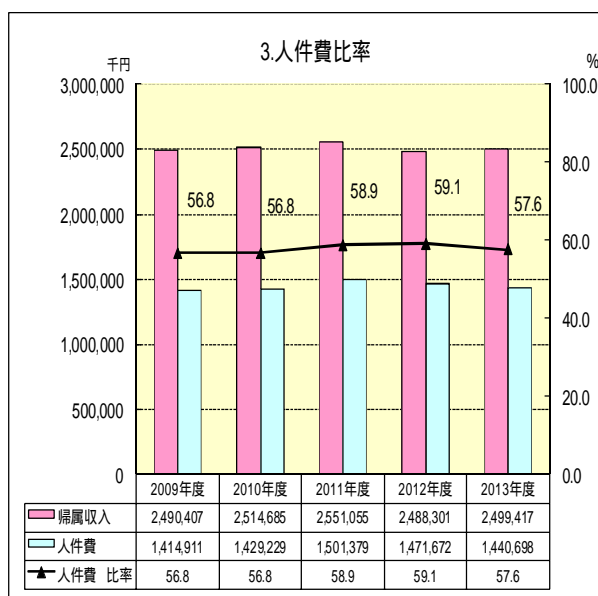
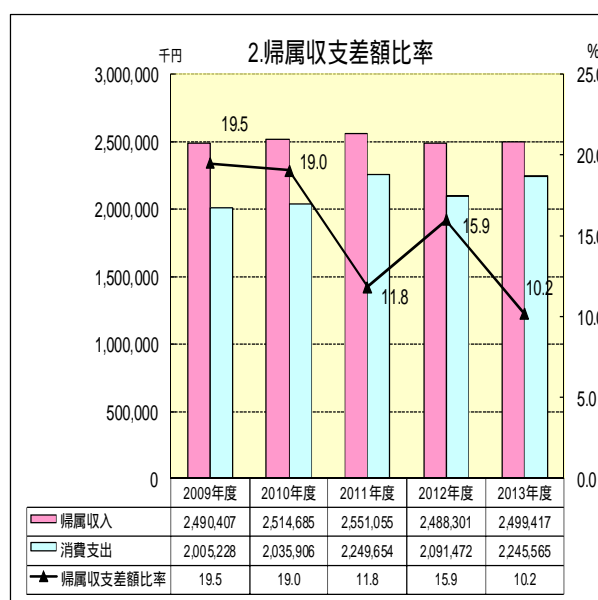
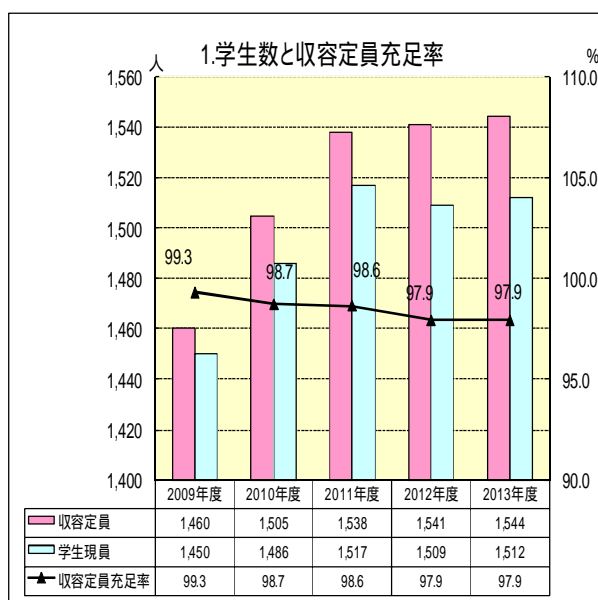
収入に対する教職員の人件費の割合を表したものです。

教育研究経費比率 = 教育研究経費 ÷ 帰属収入

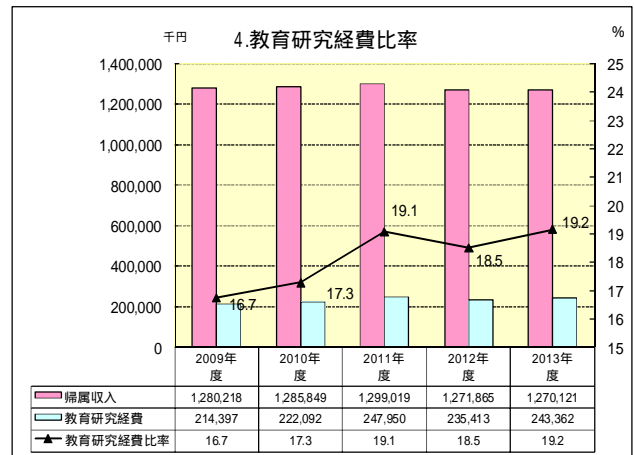
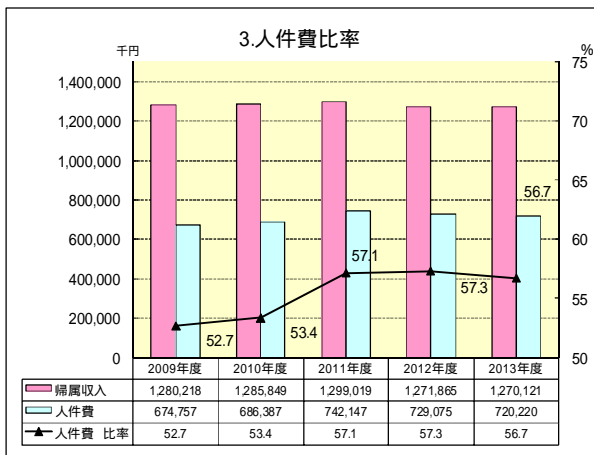
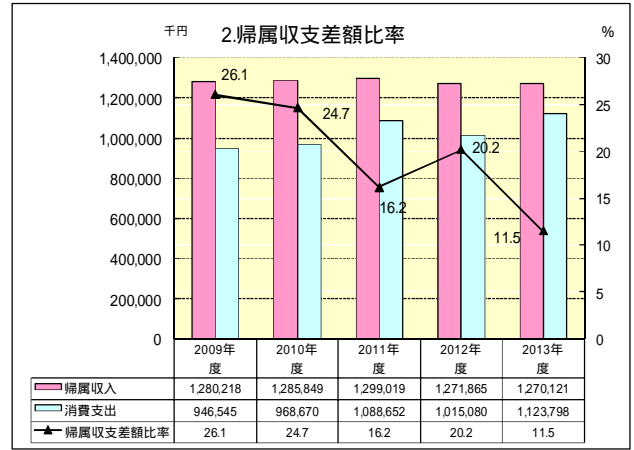
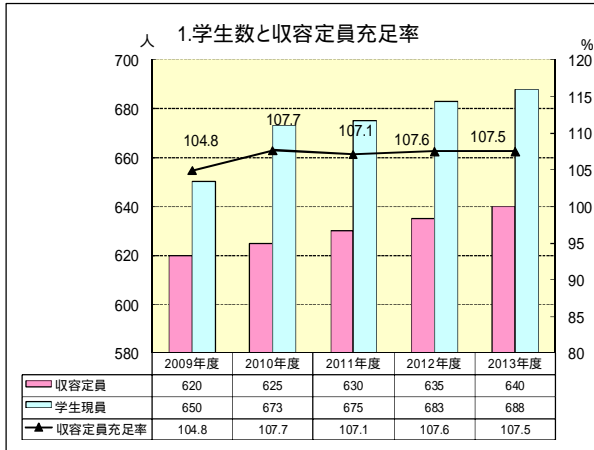
収入に対する教育研究経費の割合を表したものです。

## 聖隷クリストファー大学

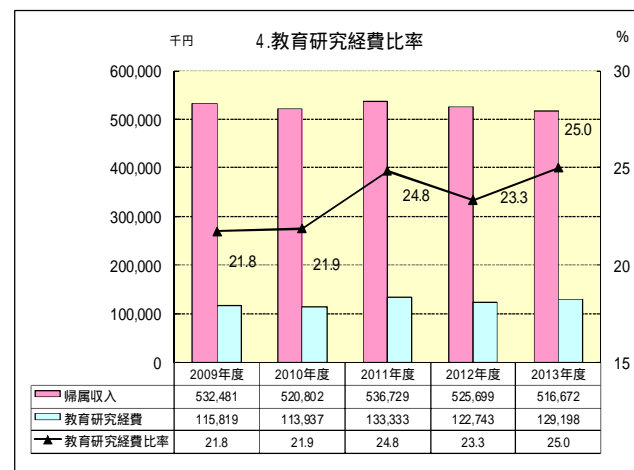
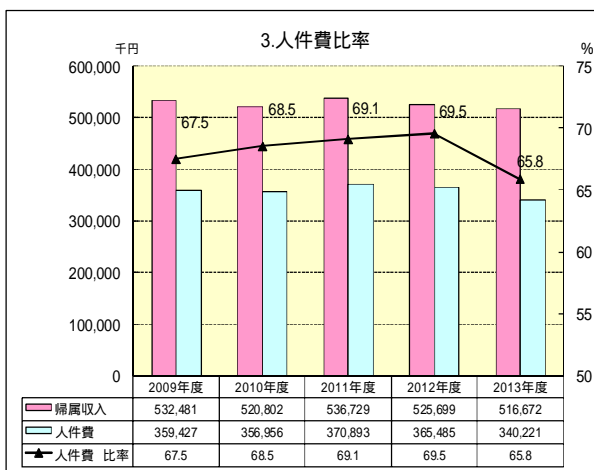
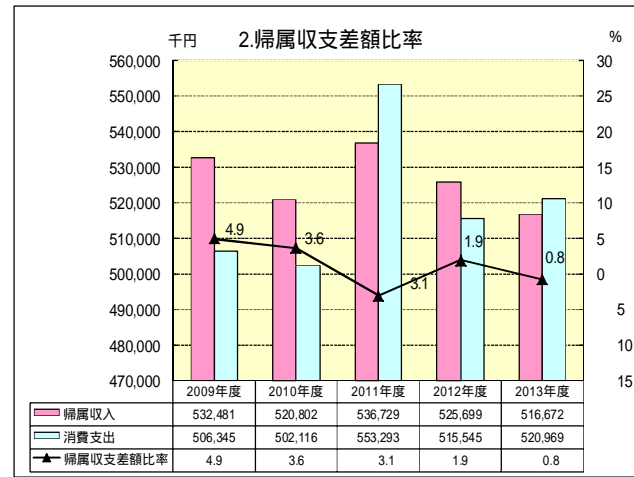
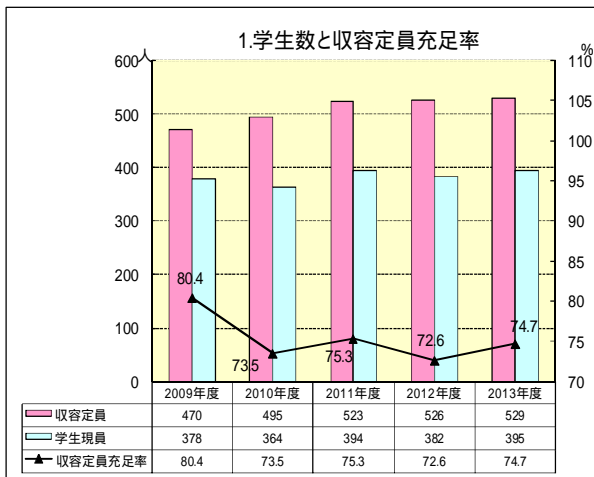
2013年度決算(大学全体)



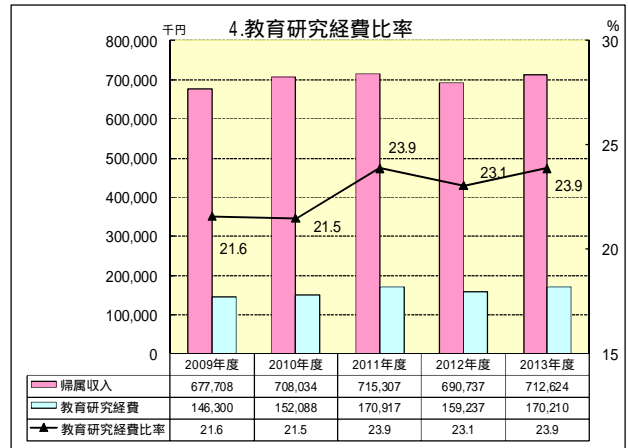
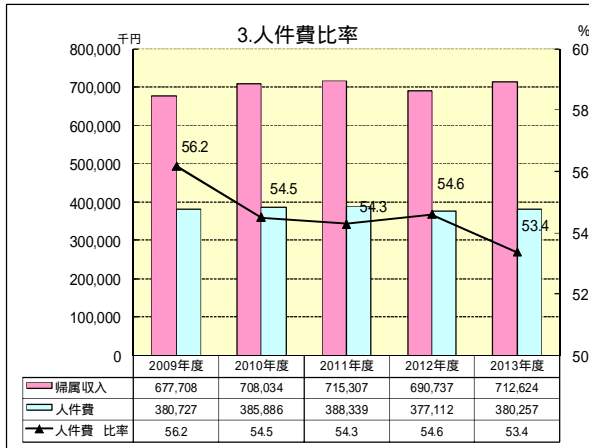
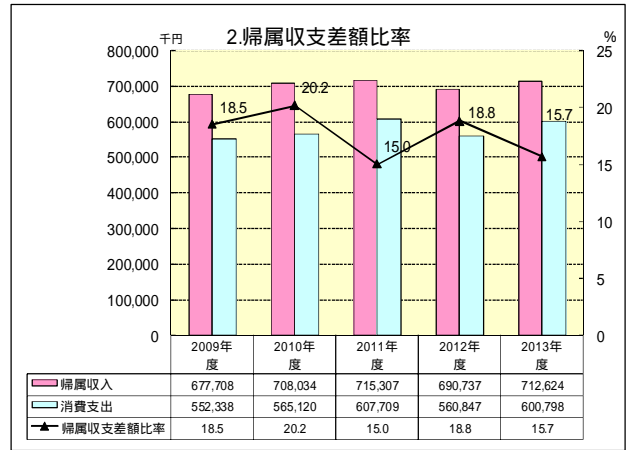
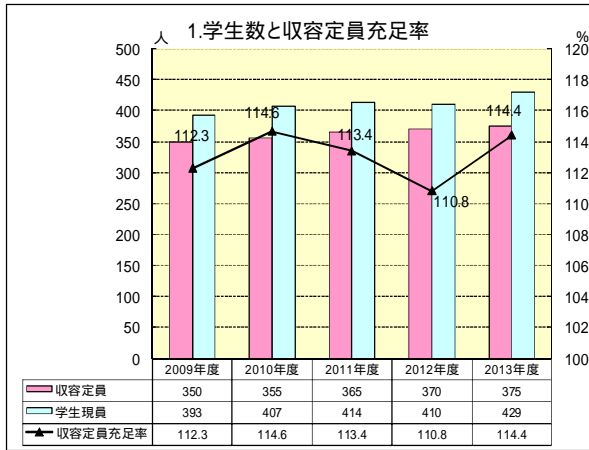
2013年度決算(看護学部)



2013年度決算(社会福祉学部)

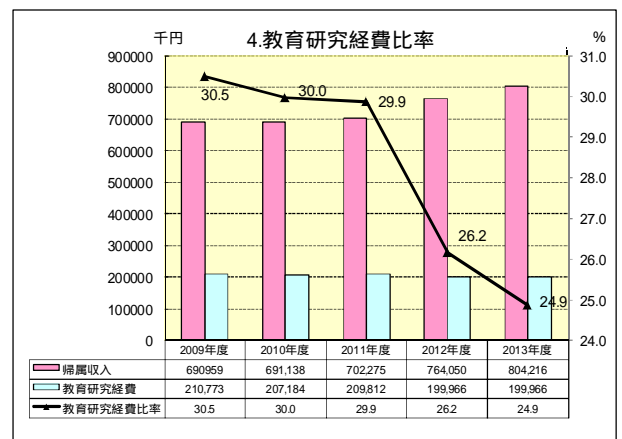
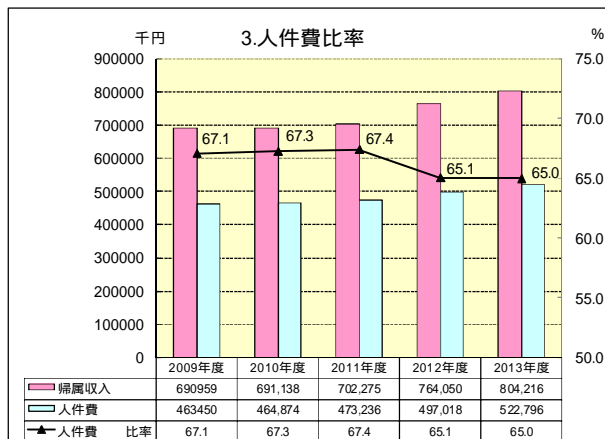
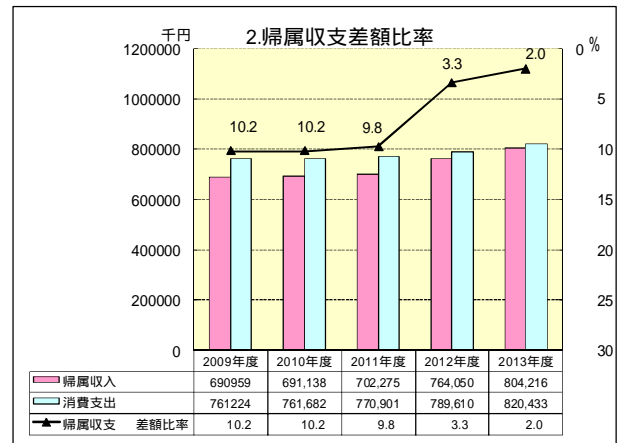
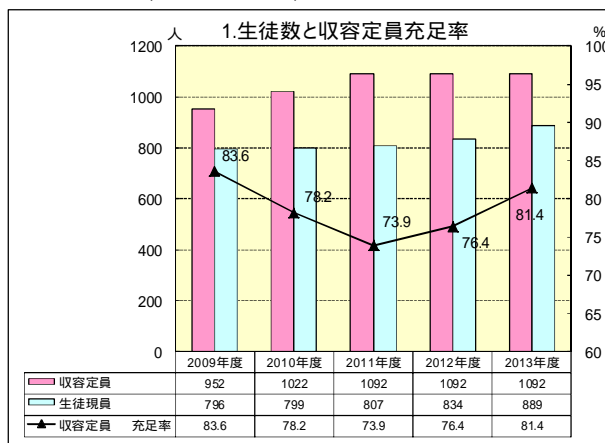


2013年度決算(リハビリテーション学部)



聖隷クリストファー中・高等学校

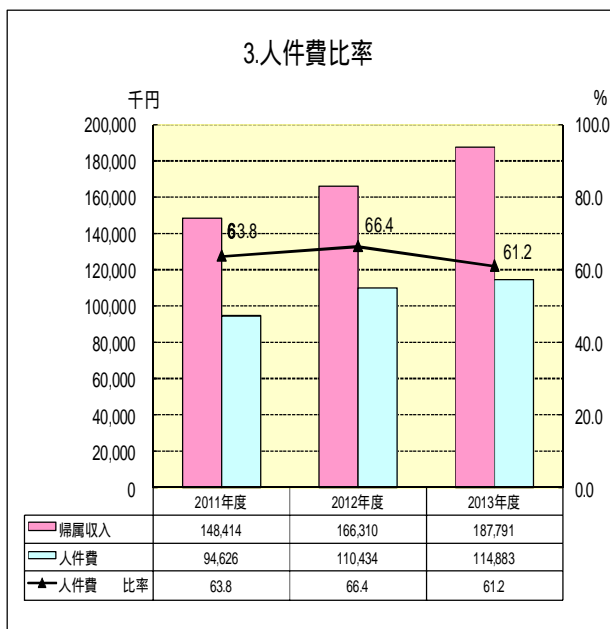
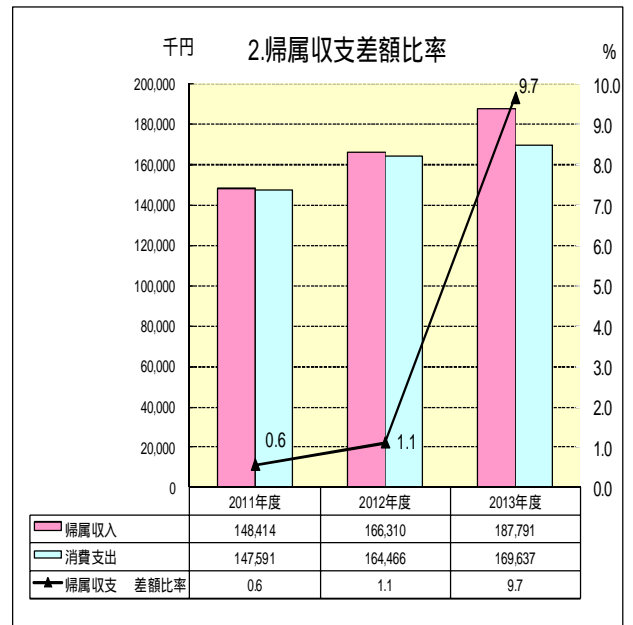
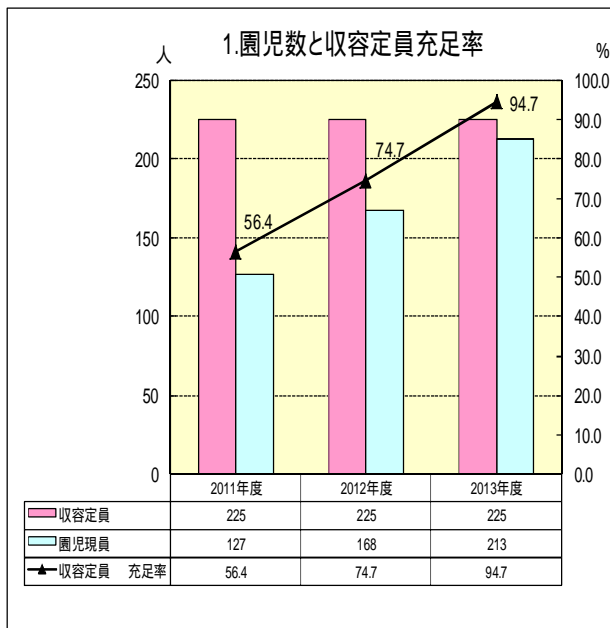
2013年度決算(中・高等学校)



## 聖隷クリストファー大学附属クリストファーこども園

こども園は3年目の完成年度を終え、収支差額は9.7%のプラスとなっています。

### 2013年度決算(こども園)



#### 4 その他

##### (1) 借入金の状況

(単位:円)

借入先	期末残高	摘要
		使 途
日本私立学校振興・共済事業団	909,370,000	大学5号館建築、運動場用地、労作用地
遠州信用金庫中川支店	446,600,000	高校校舎用地購入、運動場整備 校舎建築、大学2号館建築
りそな銀行浜松支店	191,940,000	高校校舎建築、大学2号館建築
浜松信用金庫三方原支店	507,910,000	高校校舎用地購入、運動場整備 校舎建築、大学2号館建築
静岡銀行浜松営業部	450,900,000	大学2号館建築、高校校舎建築 大学3号館建築
合 計	2,506,720,000	

##### (2) 寄付金の状況

(単位:円)

区分	氏 名	金 額	用途・品目等
一般寄付金	個人(1名)他	2,998	
	合 計	2,998	
特別寄付金	個人(57名)	22,416,328	奨学資金、図書購入資金、部活動支援
	聖隷クリスファ-大学同窓会様	1,360,000	図書購入資金、ホームカミングデー補助
	聖隷クリスファ-大学後援会様	8,269,343	学生食堂光熱水費、大学売店光熱水費 他
	聖隷クリスファ-中 高等学校後援会様	21,576,483	スクールバス経費、部活動支援費 他
	聖隷クリスファ-中 高等学校PTA様	3,226,859	進路指導、カウンセラー、部活動等支援
合 計	56,849,013		
現物寄付金	個人(11名)	1,574,681	科研費補助金購入備品他
	聖隷クリスファ-こども園2013年度卒園児様	103,270	Eトブロック・ダイミット他
	(株)八神製作所様	117,600	超音波式ネライザ-2台
	聖隷クリスファ-高等学校46期生(2013年度卒業)	1,048,950	卒業記念品(カフェテリア液晶TV、椅子)
	その他	611,073	図書
合 計	3,455,574		

寄付金合計

60,307,585



### (3) 補助金の状況

(単価:円)

補助金名称	交付団体	施設	決定金額
私立大学等経常費補助金	日本私立学校振興・共済事業団	大学	259,913,000
私立大学等研究設備等整備費補助金	文部科学省	大学	6,276,000
私立学校経常費補助金	静岡県	高校	275,998,000
		中学	40,930,000
		幼稚園	28,086,000
高等学校等就学支援金事務費補助金	静岡県	高校	236,000
授業料減免に係る特例措置事業費補助金	静岡県	高校	29,700
私立学校農業体験事業費補助金	静岡県	高校	100,000
		中学	50,000
私立学校災害用備蓄用品整備事業費補助金	静岡県	高校	68,880
		中学	11,120
私立幼稚園緊急環境整備事業費補助金	静岡県	幼稚園	515,000
心身障害児等就園保育助成金	静岡県	幼稚園	30,000
私立学校教育振興事業費補助金	浜松市	高校	1,339,880
		中学	218,120
結核健康診断予防接種費補助金	浜松市	大学	121,540
		高校	85,815
私立幼稚園教育振興事業費補助金	浜松市	幼稚園	1,215,000
子育て支援委託事業補助金	浜松市	幼稚園	320,000
民間保育所児童処遇向上費	浜松市	保育園	10,703,600
民間保育所事業費補助金	浜松市	保育園	9,098,000
民間保育所運営費	浜松市	保育園	65,928,480
合計			701,274,135

### (4) 関連当事者等との取引の状況

#### 関連当事者との取引

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

属性	役員、法人等の名称	住所	資本金又は出資金	事業内容又は職業	議決権の所有割合	関係の内容		取引の内容	取引金額	勘定科目	期末残高
						役員 の 兼任等	事業上 の 関係				
理事長	長谷川 了							当法人の借入に対する債務被保証 (注1)	1,123,770,000		
理事	山本 敏博	静岡県 浜松市		社会福祉法人 聖隷福祉事業団 理事長			設備の賃借	実習控室借用料 (注2)	3,600,000	教育研究 経費	
							実習受入	実習受入謝礼 (注2)	3,914,800	教育研究 経費	

取引金額は消費税込み

(注1)当法人は、金融機関等からの借入に対して、理事長 長谷川了より債務保証を受けており、取引金額は2014年3月末残高である。

なお、保証料の支払いは行っていない。

(注2)理事 山本敏博が、第三者(社会福祉法人 聖隷福祉事業団)の代表者として行っている取引である。

### (5) 経営判断指標に基づく学校法人経営状態の区分

日本私立学校振興・共済事業団では、私立学校への適切な指導を行うために、学校法人の経営状態を定量的な指標により14通りに分類しています。この指標に基づき自己診断したところ、本学園は帰属収支差額比率4.5%で、A3ランクに分類され、財務状況は正常な状態にあります。

なお、2013年度の特異要因である大学旧5号館新棟解体に伴う処分差額(8750万円)、図書除却に伴う処分差額(7470万円)を除いた場合の帰属収支差額比率は9.2%で同じくA3ランクになります。

